

4. 協議議事録
(邦訳・仏文)

議事録

マダガスカル共和国トリアリ地域中央病院医療機材整備計画基本設計調査 にかかる協議議事録

トリアリ地域中央病院医療機材整備計画（以下、「本計画」という。）に関するマダガスカル共和国からの無償資金協力要請にこたえて、日本政府は同計画の基本設計調査の実施を決定し、それをうけて国際協力事業団（以下、「JICA」という。）は、94年12月11日から12月27日まで、国際協力事業団無償資金協力調査部基本設計第一課 課長代理宮本 秀夫 氏を団長とする基本設計調査団（以下、「調査団」という。）を派遣した。

調査団はマダガスカル共和国政府関係者との協議並及びに当該病院等のサイトの調査を実施した。

この協議とサイト調査の結果、以下に記載された基本的事項について、双方、確認した。

アンタナナリボ 1994年12月19日

宮本 秀夫
調査団長
国際協力事業団

D. アンドリアンバウ
保健大臣
マダガスカル共和国

1. 本計画の名称

本計画の名称を”マダガスカル共和国トリアリ地域中央病院医療機材整備計画”とする。

2. 計画の目的

医療機材等の更新および補充を通じ、トリアリ地域中央病院（以下、「本病院」という。）の診療機能の向上と病院運営管理の近代化を図る。

3. プロジェクトサイト（付記1添付）

トリアリ県 トリアリ市 タナンバオ PB96 トリアリ地域中央病院

4. 実施機関

プロジェクトのマダガスカル側の実施機関は保健省である。プロジェクト実施の際には、本病院がその責任において納入機材の運用、維持、管理に当たり、保健省がこれを管理する。

5. 要請の内容

調査団はマダガスカル側関係者と協議の結果、要請内容を以下のとおりであると確認した。

(1)要請機材の配置が予定されている診療部門は以下のとおりである。

- (a) 外科、手術室、集中治療室
- (b) 産婦人科
- (c) 内科
- (d) 小児科
- (e) 特別診療科
- (f) 臨床検査
- (g) 放射線科
- (h) 運動療法科
- (i) 一般
- (j) 病院管理、運営管理機材

(2)優先順位を付した要請主要機材リストは付記IIに添付。

(3)ただし、最終計画機材案は調査団が帰国後、国内解析の結果を踏まえ検討する。

6. 日本の無償資金協力制度

(1)マダガスカル共和国政府関係者およびプロジェクト関係者は付記IIIによる調査団の説明により、日本の無償資金協力のしくみを理解した。

(2)マダガスカル政府は、日本国政府の無償資金協力の枠内におけるプロジェクトの実施に当たり、付記 IV に記述された本計画を速やかに実行するために必要なあらゆる措置を講ずる。

7. 調査スケジュール

本議事録並びに基本設計調査の結果に基づき、国際協力事業団は最終報告書を作成し、それを1995年4月末までにマダガスカル政府に提出する。

8. その他の主な協議事項

(1)基本設計調査の結果、最終日本側提案がマダガスカル側の要請内容と異なることもありうるが、その場合、マダガスカル側は日本側の最終提案を尊重する。

(2)日本での解析を含め今後の調査における調査団の機材選定基準は以下のとおりとする。

- (a) 基礎的医療機材および針子類、小物類は現有機材の状況、数量、使用する医療従事者数、患者数の確認を行った上で機材の選定を行う。
- (b) 主要診療機材については次のような基準で選定する。
 - ・老朽化のため更新を必要とする機材を優先対象とする。
 - ・維持管理者、消耗品・試薬等が必要となる機材については、必要とされる運営費と使用によって患者より得られる収入を検討し、病院の財務上無理なく使用できるものを選定する。
 - ・継続的に消耗品・試薬等が必要となる機材、あるいは性能を維持するため定期的にメンテナンスを必要とする機材は、メーカーの代理店あるいは出張所があることを条件に計画する。
 - ・新設される機材で、据え付けのためのマダガスカル側負担工事が多額となるものについては原則として計画対象としない。
- (c) 運営管理用機材は病院運営に近代化計画を充分把握した上で機材の選定を行う。

(3)マダガスカル国政府は、本計画が日本の無償資金協力により実施される場合に調達される機材の設置に必要な基礎工事及び設置される機材が適切かつ効果的に使用されるために必要な電気、水道等の設備の改修を1995年度保健省開発予算、8億5千万FMGにより拠出し実施することとしており、この基礎工事及び改修工事を1995年10月末までに完了することを約束した。

(4) マダガスカル国政府は本病院電気改修工事において必要とされるトランスフォーマー200KVAの設置のために、上記8(3)の予算の他にさらに必要な予算(推定約2億FMG)を確保し、1995年10月末までにその設置及び周辺工事を完了することを約束した。

(5) マダガスカル国政府は、上記8(3)及び(4)の予算について、1995年2月初めに当該予算が執行可能となった後、直ちにこの旨、外交ルートを通じて日本側に文書を発出することを約束した。

SARINTANIN' I MADAGASIKARA

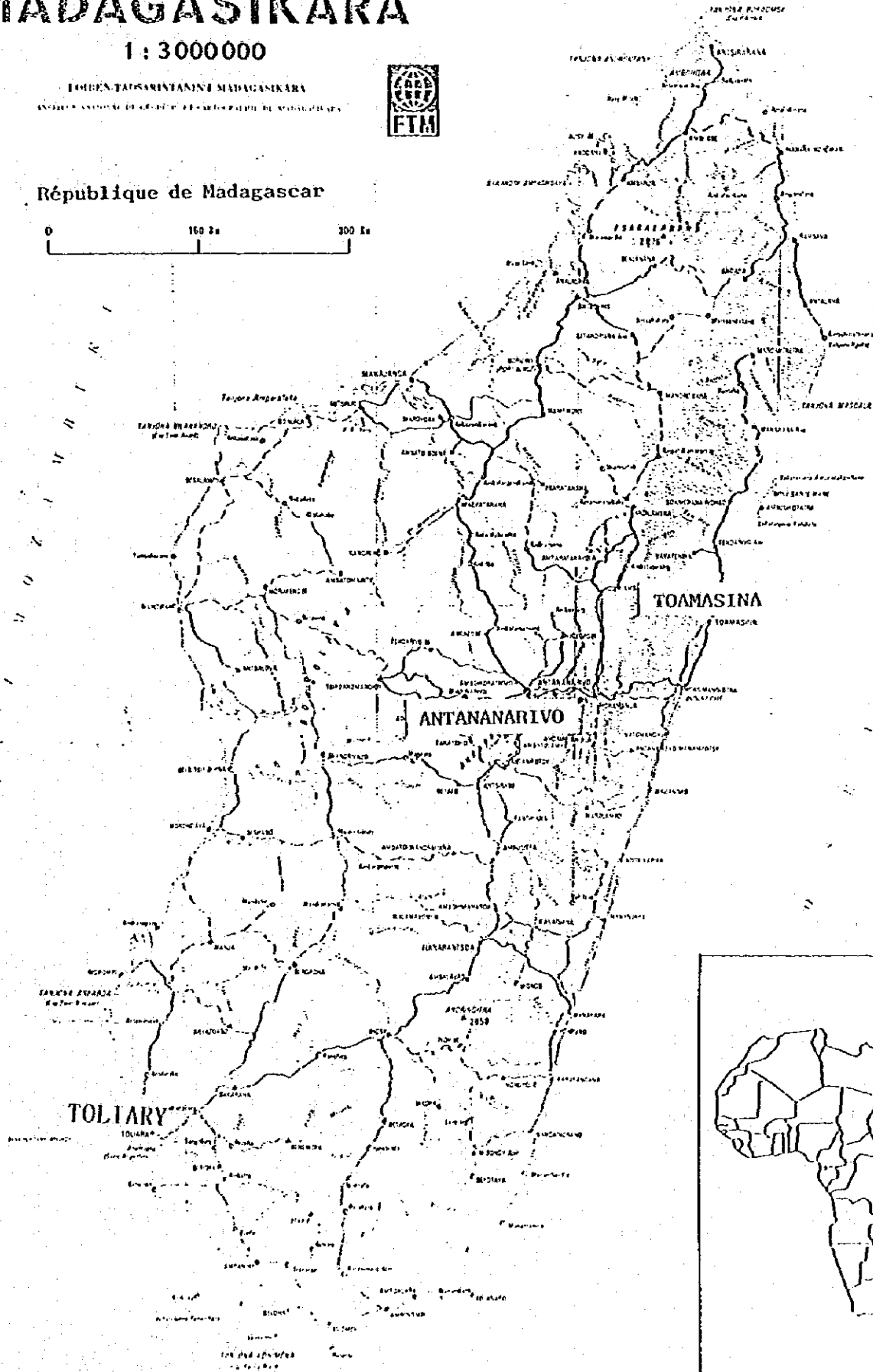
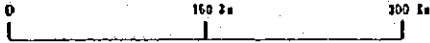
1 : 3 000 000



TOREN-TAOSARINTANIN' I MADAGASIKARA
ANTRON' ANJARA ENJANINA ENJANINA ENJANINA ENJANINA ENJANINA



République de Madagascar



付記 II

A. 外科、手術室、及び集中治療室

Item No.	機材名	優先順位・数量
A-1	人工呼吸器付麻酔器	A-2
A-2	長期人工呼吸器	A-2
A-3	除細動器	A-1
A-4	電気メス	A-2
A-5	無影灯	A-1
A-6	手術台	A-2
A-7	術中監視モニター	A-2
A-8	プラスターカッター	A-1
A-9	X線透視撮影装置、TVモニター付	A-1
A-10	滅菌器、蒸気製造器付	A-2
A-11	ギブス繃帯台	A-1
A-12	手術用椅子	A-2, C-2
A-13	重傷患者用ベッド、マットレス付	A-8
A-14	蘇生器、酸素ポンプ付	A-1
A-15	製氷器	A-1
A-16	心拍計	A-4
A-17	パルスオキシメーター	A-1
A-18	手術用顕微鏡、補助鏡付	A-1
A-19	麻酔台	A-2
A-20	掻破セット	A-1
A-21	超音波洗浄機	C-1
A-22	キックバケツ	A-6
A-23	帝王切開手術器具セット	A-2
A-24	直角剪刀	A-2
A-25	骨用ハンドドリル	A-1
A-26	動脈クランプ、ディフェンバッハ	A-4
A-27	単鏡鉤	A-2
A-28	ブルドック鉗子、小	A-2
A-29	ブルドック鉗子、大	A-2
A-30	クレブラント氏結さく糸輸送器、左	A-2
A-31	クレブラント氏結さく糸輸送器、右	A-2
A-32	マチュー持針器 19cm	A-2
A-33	持針器 16cm	A-2

Item No.	機材名	優先順位・数量
A-34	深部持針器 15cm	A-2
A-35	ロックウッド腸鉗子	A-2
A-36	バブコック腸鉗子	A-2
A-37	ドヤン胃鉗子 (直、曲)	A-2
A-38	吾妻式開腹鉤	A-2
A-39	バルファー開創器	A-2
A-40	気管切開手術器械セット	A-1
A-41	ギヨン氏尿道ブージー	A-2
A-42	尿道切開セット	A-2
A-43	尿道口径測定器	A-2
A-44	尿道異物鉗子	A-3
A-45	ロビンソン尿道カテーテル	C-1000
A-46	尿カテーテル	C-1000
A-47	虫垂切除セット	A-2
A-48	子宮切除セット	A-2
A-49	胆道手術セット	A-1
A-50	前立腺切除セット	A-1
A-51	骨手術セット	A-2
A-52	脳外科用バーホールセット	A-1
A-53	膀胱鏡セット 大人用	A-1, C-1
A-54	膀胱鏡セット 小児用	B-1
A-55	膀胱鏡用光源装置	A-1
A-56	S状結腸直達鏡、光源装置付	A-1
A-57	直腸鏡、光源装置付	A-1

B. 産婦人科

Item No.	機材名	優先順位・数量
B - 1	産婦人科検診台	A-2
B - 2	胎児ドップラー	A-2
B - 3	産婦人科用聴診器	A-4
B - 4	分娩台	A-5
B - 5	蘇生器、酸素ポンペ付	A-1, C-1
B - 6	吸引娩出器	A-1
B - 7	新生児体重計	A-2
B - 8	保育器	A-3
B - 9	フォトセラピーユニット	A-1
B - 10	新生児監視装置	B-1
B - 11	新生児診察台	A-1
B - 12	超音波加湿器	A-2
B - 13	母乳搾乳器	A-1

C. 内科

Item No.	機材名	優先順位・数量
C-1	心電計架台付 3チャンネル	A-2
C-2	超音波診断装置 (ポータブル)	A-1
C-3	超音波血流測定装置	A-1
C-4	脳波計	A-1
C-5	気管内チューブ挿入鉗子、大人用	A-2
C-6	気管内チューブ挿入鉗子、子供用	A-2
C-7	上部消化管内視鏡	A-2
C-8	大腸内視鏡	A-1
C-9	内視鏡用光源装置	A-2
C-10	内視鏡用診察台	A-1
C-11	内視鏡検査用ワゴン	A-1
C-12	内視鏡保管庫	A-1
C-13	内視鏡用カメラ、レクチャースコープ	A-1
C-14	フォルマリンガス消毒器	A-1
C-15	内視鏡用超音波洗浄器	A-1
C-16	気管支内視鏡	C-1
C-17	スパイロメーター	A-1, C-1
C-18	注射器、ツベルクリン用	A-100
C-19	注射器、インシュリン用	A-50
C-20	皮下注射器 (5ml, 10ml, 20ml)	A-50
C-21	腰椎穿刺針	A-10
C-22	生検用針	A-10
C-23	モスキート止血鉗子	A-10
C-24	コッヘル止血鉗子	A-10
C-25	ペアン止血鉗子	A-10
C-26	ペアン麦粒止血鉗子	A-10
C-27	ケーリー止血鉗子	A-10
C-28	マチュー持針器	A-10
C-29	外科手術用剪刀	A-10
C-30	タオル鉗子	A-10
C-31	パルスオキシメーター	A-1

D. 小児科

Item No.	機材名	優先順位・数量
D-1	新生児体重計	A-1
D-2	蘇生器、酸素ポンプ付	A-1
D-3	保育器	A-2, C-8
D-4	気管内チューブ挿入鉗子、新生児用	A-2
D-5	超音波ネブライザー	A-1, C-1

E. 特別診療科

Item No.	機材名	優先順位・数量
E-1	診断セット、充電器付	A-3, C-2
E-2	倒像検眼鏡	C-1
E-3	細隙灯顕微鏡、光学台付	C-1
E-4	検眼レンズセット	C-2
E-5	視力検査用プロジェクター、スクリーン付	C-1
E-6	眼鏡試験枠	C-2
E-7	洗眼受水器	C-5
E-8	自動オーディオメーター	C-1
E-9	耳鼻咽喉科処置台	A-1
E-10	双眼視察鏡	C-1
E-11	インピーダンスメーター	C-1
E-12	ディグマン開口器	A-1
E-13	額帯鏡、ライト付	A-1
E-14	チテリー彫骨鉗子	B-1
E-15	鼻中隔手術セット	B-1
E-16	耳鼻鏡	B-1
E-17	喉頭食道用鉗子セット	C-1
E-18	診断セット	A-4, C-6
E-19	直角剪刀	A-2
E-20	骨用ハンドドリル	A-1
E-21	動脈クランプ	C-4
E-22	単鋭鉤	A-2
E-23	喉頭鏡、光源装置付	A-1
E-24	硬性鏡、光源装置付	B-1
E-25	歯科治療台	A-1
E-26	歯科治療椅子	A-1
E-27	コンプレッサー	A-1
E-28	口腔内用X線装置	B-1
E-29	ダイヤモンドポイント	A-1
E-30	歯科研磨バーセット	A-1
E-31	カーボンポイント	A-1
E-32	歯科用乾熱滅菌器	A-1, C-1
E-33	超音波歯科用スクレーパー	C-1

F. 臨床検査

Item No.	機材名	優先順位・数量
F-1	双眼顕微鏡	A-3, C-3
F-2	高圧蒸気滅菌器	A-1
F-3	孵卵器	A-2
F-4	電子天秤	A-1
F-5	上皿天秤	A-2
F-6	自動上皿秤 6kg	A-1
F-7	卓上型遠心分離器、試験管セット付	A-2
F-8	蒸溜器	A-2
F-9	高温ゆせん	C-1
F-10	pHメーター	A-1
F-11	シャーレ滅菌容器	A-4
F-12	UV-VIS 分光光度計	A-1
F-13	全血凝固時間測定装置	A-1
F-14	マグネチックスターラー	A-1
F-15	ミニ・ミキサー	A-2
F-16	蛍光光度計	A-1
F-17	乾燥機、ガラス製	A-2
F-18	超音波洗浄器	C-1
F-19	ヘマトクリット遠心分離器	A-2
F-20	自動血球計数装置	A-1
F-21	白血球計数器	A-4
F-22	ピペット振とう器	A-2
F-23	赤血球沈降速度測定装置	A-10
F-24	低温フリーザー	A-1
F-25	理化学用ガラス器具セット	A-5
F-26	高圧蒸気滅菌装置	A-1

G. 放射線科

Item No.	機材名	優先順位・数量
G - 1	診断用X-Ray、TV装置	A-1
G - 2	X-Ray撮影装置	B-1
G - 3	放射線防護用品	A-1, B-1
G - 4	X線撮影用品	A-1
G - 5	X-Rayフィルム自動現像器	A-1
G - 6	X-Rayフィルム手動現像器	A-1
G - 7	暗室、現像用品	A-1
G - 8	小児用X線撮影ホルダー	A-1
G - 9	胸側計	A-1
G - 10	X線撮影角度計	A-1
G - 11	圧迫帯	A-1
G - 12	防護用衝立	A-1

II. 運動療法

Item No.	機材名	優先順位・数量
II - 1	訓練用自転車	A-1
II - 2	関節角度計	A-1
II - 3	ダンベルセット	A-1
II - 4	足関節蹠背屈運動器	A-1

I. 一般

Item No.	機材名	優先順位・数量
I - 1	回診車	A-15, C-15
I - 2	ストレッチャー A型	A-5, B-2, C-7
I - 3	ストレッチャー B型	A-1, C-1
I - 4	足踏汚物缶	A-20
I - 5	検査用椅子	A-3, C-3
I - 6	薬品、器械戸棚	A-15, C-5
I - 7	検診台	A-10
I - 8	聴診器	A-20, C-12
I - 9	アネロイド血圧計	A-7, C-13
I - 10	水銀血圧計	A-4, C-2
I - 11	水銀血圧計、スタンド式	A-2, C-4
I - 12	煮沸消毒器	A-5
I - 13	点滴スタンド	A-20, C-20
I - 14	シャーカステン	A-7
I - 15	スタンド式照明灯	A-6
I - 16	蘇生バック	A-5, C-3
I - 17	気管内麻酔用品セット	A-3, C-1
I - 18	輸液ポンプ	C-2
I - 19	輸注ポンプ	C-5
I - 20	乾熱滅菌器	A-3
I - 21	電気吸引器	A-5, C-9
I - 22	体重計	A-3, C-4
I - 23	身長計	A-3
I - 24	新生児ベッド	A-12, C-10
I - 25	小児用ベッド、マットレス付	A-10, C-5
I - 26	蘇生器、手動、新生児用	A-1
I - 27	車椅子	A-5, C-7
I - 28	二面衝立	B-5, C-5
I - 29	医療用冷蔵庫	A-6, C-6
I - 30	ギャッチベッド、2クランク	A-68, C-82
I - 31	ベッドサイドキャビネット	C-150

J. 病院管理・運営管理機材

Item No.	機材名	優先順位・数量
J-1	複写機	A-1
J-2	コンピューター	A-2, B-2
J-3	タイプライター	C-4
J-4	卓上型計算機、リボン付	A-4
J-5	ビデオカメラ	C-1
J-6	カセットデッキ付モニター	B-1
J-7	スライドプロジェクター スクリーン付	A-1
J-8	オーバーヘッド プロジェクター	A-1
J-9	救急車 ワゴン	A-1
J-10	ピックアップ、1キャビン輓付 4×4	A-1
J-11	発電機 150KVA	A-1
J-12	ゴミ焼却炉	A-1
J-13	洗濯機 30/40kgs	A-1
J-14	絞り機	A-1
J-15	乾燥機 30/40kgs	A-1
J-16	工具	A-1
J-17	電動ミシン	A-1, C-1
J-18	厨房用冷蔵庫	A-1
J-19	トラック 4トン、4×4	C-1
J-20	エアコンディショナー、ウインドー型	C-30
J-21	エアコンディショナー、セパレート型	A-1, C-1

付記 III

日本の無償資金協力について

1. 無償資金協力実施の手順

我が国の無償資金協力（無償）は次のような手順により行われる。

- 1) 要請（要請は被援助国からなされる。）
調査（事前調査／基本設計調査はJICAにより実施される。）
評価と承認（評価は日本政府により、承認は閣議により行われる。）
実施の決定（二国政府間の交換公文）
実施（プロジェクトの実行）

- 2) 第一段階である「要請」は被援助国政府から提出された要請書を基に日本国政府（外務省）は無償としての妥当性を検討する中で、案件としてのプライオリティが高いことが確認された場合には、JICAに対して調査の指示を行う。

第二段階である調査（基本設計調査）はJICAが実施するが、JICAは原則としてこの調査を我が国のコンサルタントとの契約によって行う。

第三段階の審査と承認は第二段階でJICAが作成した基本設計報告書を基に日本政府がそのプロジェクトが無償として適当であるかを審査した上、閣議請議を行う。

閣議によって承認されたプロジェクトは第四段階で両国政府による交換公文の署名によって正式決定に至り、贈与が実行に移される。

贈与の実行に際して、JICAは入札・契約手続き、その他の事項につき被援助国政府に協力を行う。

2. 調査の位置づけ

1) 調査の内容

JICAが実施する調査（基本設計調査）は要請の背景、目的、効果並びに実施に必要な維持管理能力等を調査しその妥当性を技術面と社会・経済面で検証を行い、被援助国政府と協議の上、計画の基本構想を双方で確認し、併せて基本設計と概算事業費の積算等を行うものであるが、その目的はあくまでも日本政府が無償として承認するにあたっての基本的資料（判断材料）に位置付けられる。

なお、当然のこととして、要請された内容が全てそのまま協力の対象となるのではなく、我が国の無償のスキーム等を勘案し、基本構想が確認される。

また、無償として実施するに当たって、我が国は被援助国側の自助努力を求める立場から被援助国にも必要な措置を求めており、この措置が実施を担当する機関以外の所管事項である場合であってもその実施の担保を求めるものであり、最終的には先方政府の関係する機関全てとの確認をミニッツにより行う。

2) コンサルタントの選定

調査の実施に際してJICAは登録業者の中からプロポーザル方式によりコンサルタントを選定する。選定されたコンサルタントはJICAの指示に基づいて基本設計調査を行い報告書を作成する。

なお、無償の実行がE/Nにより決定された後のコンサルタントの契約については、基本設計調査と詳細設計業務の技術的一貫性を保つ必要性和新たに詳細設計や施工管理業務を任せるコンサルタントを選定する時間的余裕が無い場合、JICAは当該のコンサルタントを被援助国政府に推薦する。

3. 無償資金協力のスキーム

1) 無償資金協力とは

無償資金協力とは被援助国に返済義務を課さないで資金を供与する援助で被援助国が自国の経済・社会の発展のための計画に役立つ施設、資機材および役務、（技術あるいは輸送等）を調達するのに必要な資金を我が国の関係法令に従って以下のような原則により贈与するもので、我が国が資材・機材、設備等を直接に調達して現物供与する形態はとっていない。

2) 交換公文の署名

無償の実施に当たっては政府間の合意・署名（E/N）が必要である。E/Nでは当該プロジェクトに係る目的、供与期限、実施条件、限度額等が確認される。

3) 「供与期限」は我が国の閣議決定の行われた会計年度内とする。この間、E/Nの署名からコンサルタントおよびコントラクター等との契約を経て、最終的な支払いを含めて全てを終了しなくてはならない。

但し、天候等止むを得ない事情により撤入、据付、工事等が遅延した場合には両国間の協議により一年間（一財政年度）の延長が可能である。

4) 贈与によって調達される生産物および役務は原則として日本国および被援助国の生産物ならびに日本国民又は被援助国民の役務を購入するため適正に、かつ、専ら使用される。ここでいう「日本国民」という語は日本国に自然人又はその支配する日本国の法人を意味する。

なお、贈与は両国政府が必要と認める場合には第三国（日本国および当該国以外）の生産物の購入あるいは輸送等の役務の購入にも使用することが可能である。

但し、無償の原則により、贈与を実施するに当たって必要とするプライムコントラクター、即ち、コンサルタント、施工業者および調達業者は「日本国民」に限定される。

5) 「認証」の必要性

当該国政府又は政府が指定する当局が行う「日本国民」との契約は「円貨建」で締結され、かつ、日本政府による「認証」を必要とする。「認証」は贈与財源が日本国民の税金であることによる。

6) 被援助国に求められる措置

無償が実施されるに際して当該国政府は以下のような措置が求められる。

(1) 施設案件の実施に当たっては施設の建設に必要な土地を確保し、かつ、用地の整地を行うこと。

(2) 用地の整地を行うに際しては、併せて、用地までの配電、給水、排水、その他の付随的な施設の整備、工事等を行うこと。

(3) 資機材等の案件については、必要な建物等が確保されること。

(4) 原則として贈与に基づいて購入される生産物の港における陸揚げ、通関および国内輸送等に係る経費の負担と速やかに実施されることの確保。

(5) 認証された契約に基づき調達される生産物および役務のうち日本国民に課せられる関税、内国税およびその他の財政過徴金を免除すること。

(6) 認証された契約に基づいて供与される日本国民の役務について、その作業の遂行のための入国および滞在に必要な便宜を与えること。

7) 「適正使用」

贈与に基づいて建設される施設および購入される機材が、当該計画の実施のために適正かつ効果的に維持され、使用されること並びにそのために必要な要員等の確保を行うこと。

また、贈与によって負担される経費を除き計画の実施のために必要な維持・管理費等全ての経費を負担すること。

8) 「再輸出」

贈与に基づいて購入される生産物は当該国より再輸出されてはならない。

9) 銀行取り決め

a) 当該国政府又は「指定された当局」は日本国内の外国為替公認銀行に当該国政府名義の勘定を開設する必要がある。日本国政府は認証された契約に基づいて当該国政府若しくは指定された当局が負う債務の弁済に充てるための資金を右勘定に「日本円」で払い込むことにより贈与を実施する。

b) 日本政府による払い込みは当該国政府又は指定された当局が発行する「支払い授権書」に基づいて「銀行」が支払い請求書を日本国政府に提出した時に行われる。

付記 IV

マダガスカル共和国政府の取るべき措置

1. プロジェクトに必要な資料や情報を供給する。
2. プロジェクト実施期間中、機材用倉庫や仮設事務所等の提供を行う。
3. 陸揚港において、プロジェクトにより購入された物品の速やかな荷揚げ手続き、免税措置、税関手続き、速やかな国内輸送を保証する。
4. 認証された契約に基づく機材の調達やサービスにかかわる役務を提供する日本人に対し、作業のためのマダガスカル入国、滞在に必要な便宜を図る。
5. プロジェクトにかかわる日本人に対し、認証された契約に基づく機材の調達、役務にかかわる関税、国内税その他のマダガスカル国内で課税される一切の税金を免除する。
6. 銀行間取り決めにに基づき、日本の外国為替取扱銀行への業務手数料を支払う。
7. 日本の無償資金協力にふくまれないプロジェクト実施に必要なすべてのコストを負担する。とりわけ納入機材の設置、据付け、運用に欠かせない場所、電気、給排水などの整備ならびに建屋または基礎工事などは、機材の到着以前にマダガスカル側の負担で完了するものとする。
8. プロジェクト専任のカウンターパート、エンジニア、テクニシャンを配置する。
9. 認証された契約により購入された機材が適正かつ効果的に維持、使用されることを保証する。
そのためマダガスカル側は日本政府に、配備された医療機材等について年に一回、その使用ならびに維持管理状況につき報告する。

仙 文

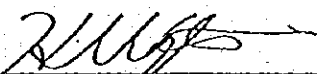
**Procès-verbal de discussion
sur l'étude du concept de base
pour le projet de renforcement de l'équipement médical
du Centre Hospitalier Régional de Toliary
de la République de Madagascar**

En réponse à la requête du Gouvernement de la République de Madagascar pour la Coopération financière non-remboursable concernant le Projet de renforcement de l'équipement médical du Centre Hospitalier Régional de Toliary (désigné ci-après par "le présent projet"), le Gouvernement du Japon s'est décidé de procéder à une étude du concept de base du présent projet, et a confié la réalisation de cette étude à l'Agence Japonaise de Coopération Internationale (désigné ci-après par "la JICA") qui a de suite envoyé du 11 décembre au 27 décembre 1994 une mission d'étude du concept de base (ci-après désigné par "la mission") dirigée par M.Hideo Miyamoto, Directeur assistant, 1ère Division de l'étude de plan de base, Département de l'étude pour la coopération financière non-remboursable, l'Agence Japonaise de Coopération Internationale.

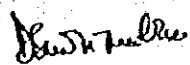
La mission a réalisé l'ensemble des discussions avec les autorités gouvernementales de la République de Madagascar et a effectué une étude sur le site de l'hôpital concerné.

Au titre des résultats de ces discussions et de l'étude sur site ainsi effectuées, les deux parties ont confirmé les éléments de base décrits ci-après.

Fait à Antananarivo, le 19 décembre 1994



M. Hideo Miyamoto
Chef de mission
Agence Japonaise de
Coopération Internationale



Pr. D. ANDRIAMBAO
Ministre de la Santé
de la République de
Madagascar

1. Nom du projet

Le projet s'intitule "Projet de renforcement de l'équipement médical du Centre Hospitalier Régional de Toliary de la République de Madagascar".

2. Objet du projet

Le présent projet a pour objet de renforcer les fonctions hospitalières et de moderniser la gestion du Centre Hospitalier Régional de Toliary (ci-après désigné par "le présent hôpital") en renouvelant et complétant des équipements médicaux.

3. Site du projet (Annexe I)

Centre Hospitalier Régional de Toliary

Tanambao PB 96 Ville de Toliary; Province de Toliary

4. Organisme d'exécution

L'organisme d'exécution du présent projet du côté malgache est le Ministère de la Santé. Ainsi, au cas où le présent projet serait mis en exécution, le présent hôpital conduira sous sa responsabilité l'exploitation, la maintenance et la gestion des matériels fournis et ceci sous la surveillance du Ministère de la Santé.

5. Contenu de la requête

Suite aux discussions faites entre la mission et la partie malgache, le contenu de la requête a été confirmé comme suit.

(1) Les services médicaux bénéficiaires des équipements et matériels demandés sont les suivants:

- (a) Chirurgie et ICU
- (b) Gynéco-obstétrique
- (c) Médecines internes
- (d) Pédiatrie
- (e) Spécialités
- (f) Examens cliniques
- (g) Radiologie
- (h) Rééducation
- (i) Appui
- (j) Gestion et entretien

(2) La liste de priorité des équipements est jointe en annexe II.

(3) Toutefois, le projet des équipements faisant l'objet du plan final sera examiné suivant l'analyse à effectuer au Japon par la mission après son retour.

6. Système de la Coopération financière non-remboursable du Japon

(1) Les Autorités malgaches et les responsables du présent projet ont pris connaissance du système de la Coopération financière non-remboursable du Japon à partir de l'explication de l'Annexe III faite par la mission.

(2) En cas de mise en exécution du Projet dans le cadre de la Coopération financière non-remboursable du Japon, le Gouvernement malgache, de son côté, prendra toutes les mesures nécessaires décrites dans l'Annexe IV afin de permettre une exécution rapide du présent projet.

7. Calendrier d'étude

Sur la base du présent Procès-verbal et des résultats de l'étude, la JICA rédigera le rapport final pour le soumettre au Gouvernement malgache avant la fin du mois d'avril 1995.

8. Autres principaux éléments à discuter

(1) D'après les résultats de l'étude de concept de base, il se peut que la proposition définitive dressée par la partie japonaise diffère du contenu de la requête initiale formulée par la partie malgache. Dans ce cas, la partie malgache respectera la proposition définitive japonaise.

(2) Les critères sur le choix des équipements adoptés par la mission pour le reste de l'étude y compris les analyses au Japon sont les suivants.

(a) Concernant les équipements de base, les pinces types et les petits instruments, il faut confirmer l'état actuel des équipements existants, la quantité, les effectifs du personnel médical et des patients avant de procéder à la sélection des équipements.

(b) Les critères sur la sélection des principaux équipements sont comme suit.

- La priorité est donnée aux équipements nécessitant le renouvellement dû à la vétusté.

- En ce qui concerne les équipements qui nécessiteront du personnel chargé de la gestion et de l'entretien; des consommables, des réactifs etc., il faut étudier les frais de gestion nécessaires et les recettes issues des patients profitant des équipements et ensuite procéder à la sélection des équipements qui n'entraîneront pas de problèmes sur le plan financier.

- il faut ajouter dans le plan une condition garantissant un agent ou une antenne du fabricant concernant les équipements qui nécessitent de manière continue des consommables et réactifs ou la maintenance régulière afin d'en entretenir la qualité.

- Parmi les nouveaux équipements; ceux ayant besoin d'une somme considérable pour les travaux qui seront à la charge de la partie malgache lors de la mise en place ne feront pas en principe l'objet du projet.

(c) Quant aux équipements d'appui, il faut saisir le plan de modernisation de la gestion de l'hôpital .

(3) En cas d'exécution du présent projet dans le cadre de la coopération financière non-remboursable, le gouvernement de Madagascar exécutera, en utilisant une partie des 850 millions de FMG provenant du budget d'investissements publics du Ministère de la Santé pour l'année 1995, les travaux de fondation requis pour installer les équipements à approvisionner ainsi que la réhabilitation des installations électrique et d'alimentation en eau nécessaire afin d'utiliser de manière correcte et efficace les équipements à installer et il s'engage à terminer ces travaux de fondation et de réhabilitation avant fin octobre 1995.

(4) En plus du budget mentionné au paragraphe 8 (3), le gouvernement de Madagascar s'engage à assurer un budget (estimé à 200 millions de FMG) pour l'installation d'un transformateur de 200 KVA nécessaire aux travaux de réhabilitation de l'électricité du présent hôpital et s'engage également à achever les travaux des installations et ceux qui y sont relatifs avant fin octobre 1995.

(5) En ce qui concerne les budgets mentionnés au paragraphe 8 (3) et (4), dès que ces budgets seront mis en place début février 1995, le gouvernement de Madagascar s'engage à envoyer à la partie japonaise par la voie diplomatique une lettre de notification.

REV

9

ANNEXE I
Site du projet

SARINTANIN' I
MADAGASIKARA

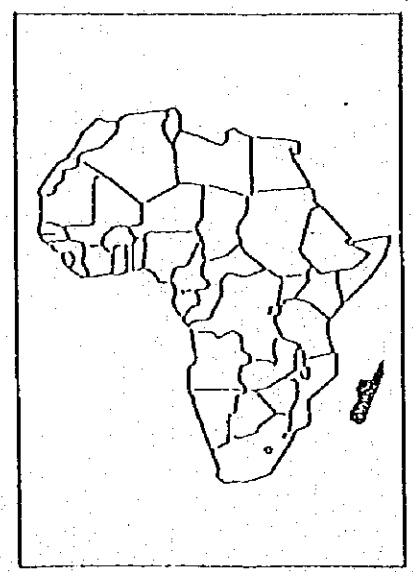
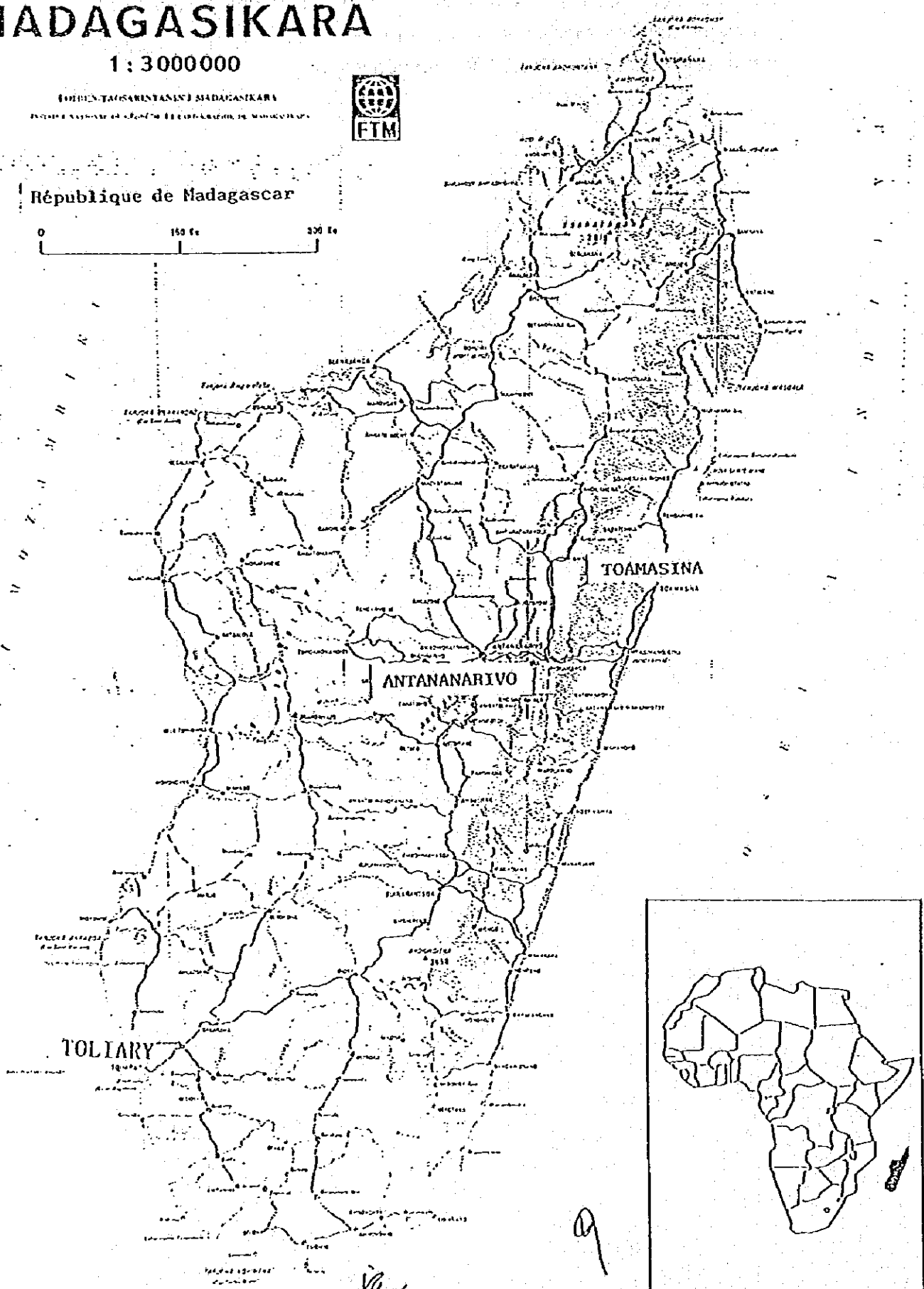
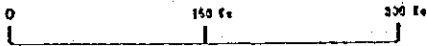
1 : 3 000 000



FOIEN-TAGARINTANIN' I MADAGASIKARA
INSTITUT NATIONAL DE RECHERCHES ET D'INFORMATION DE MADAGASIKARA



République de Madagascar



ANNEXE II

A. CHIRURGIE ET ICU

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
A - 1	APPAREIL D'ANESTHESIE AVEC VENTILATEUR	A-2
A - 2	VENTILATEUR D'AIR	A-2
A - 3	DEFIBRILLATEUR	A-1
A - 4	BISTOURI ELECTRIQUE	A-2
A - 5	LUMIERE D'OPERATION	A-1
A - 6	TABLE D'OPERATION	A-2
A - 7	MONITEUR DE CHEVET	A-2
A - 8	COUPEUR A GYPSE	A-1
A - 9	T. V. SYSTEM DE RADIOLOGIE	A-1
A - 10	STERILISATEUR AVEC VAPEUR GENERATEUR	A-2
A - 11	TABLE DE GYPSUM	A-1
A - 12	TOBOURET D'OPERATION	A-2, C-2
A - 13	LIT POUR LES MALADES GRAVES	A-8
A - 14	REANIMATEUR AVEC O2 CYLINDER	A-1
A - 15	MACHINE A GLACE (CUBIQUE)	A-1
A - 16	CARDIOSCOPE	A-4
A - 17	OXYMETRE A IMPULSION	A-1
A - 18	MICROSCOPE BINOCULAIRE D'OPERATION AVEC MICROSCOPE D'ASSISTANT	A-1
A - 19	TABLE D'INSTRUMENTS POUR ANESTHESIA	A-2
A - 20	BOITE DE CURETAGE	A-1
A - 21	IRRIGATEUR ULTRASONIQUE	C-1
A - 22	SEAU A COUPS DE PIED	A-6
A - 23	JEU D'INCISION POUR OPERATION CESARIENNE	A-2
A - 24	CISEAUX A ANGLE DROIT	A-2
A - 25	PERCEUR A MAIN POUR L'OS	A-1
A - 26	CLAMP ARTERIEL DE DIEFENBACH	A-4
A - 27	CROCHET DE GINESTET	A-2
A - 28	CLAMP DE BOULEDOGUE CASULAIRE (PETIT)	A-2
A - 29	CLAMP BOULEDOGUE CASULAIRE (GRAND)	A-2
A - 30	PORTE LIGATURE DE CLEVELAND, GAUCHE	A-2
A - 31	PORTE LIGATURE DE CLEVELAND, DROITE	A-2
A - 32	PORTE AIGUILLE DE MATHIEU	A-2
A - 33	PORTE AIGUILLE TYPE BOUT FIN (16cm)	A-2
A - 34	PORTE AIGUILLE A VAISSEAU SANGUIN MACHOIRE FINE (15cm)	A-2
A - 35	PINCE INTESTINALE AMELIOREE DE LOCKWOOD	A-2
A - 36	PINCE INTESTINALE DE BABCOCK	A-2
A - 37	PINCE A CLAMP D'ESTOMAC	A-2

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
A - 38	RETRACTEUR ABDOMINAL D'AZUMA	A-2
A - 39	RETRACTEUR ABDOMINAL DE BALFOUR	A-2
A - 40	BOITE DE TRANCHEOTOMIE D'URGENCE	A-1
A - 41	BOITE URETABLE GUYON	A-2
A - 42	JEU D URETREROTOMIE MAISONNEUVE	A-2
A - 43	MEATOMETRE DE OZANA	A-2
A - 44	PINCE A CORPS ETRANGER URETRALE	A-3
A - 45	SONDE URETRALE DE ROBINSON	C-1000
A - 46	CATHETER DE PEZZER	C-1000
A - 47	BOITE APPENDICITE HERNIE	A-2
A - 48	BOITE HYSTERECTOMIE	A-2
A - 49	BOITE CHIRURGIE VOIES BILIATRES	A-1
A - 50	BOITE CHIRURGIE PROSTATE	A-1
A - 51	BOITE POUR CHIRURGIE OSSEUSE	A-2
A - 52	NECESSAIRE A TREPANATION	A-1
A - 53	CYSTOSCOPE A IRRIGATION, POUR ADULT	A-1, C-1
A - 54	CYSTOSCOPE A IRRIGATION, POUR PEOATRIQUE	B-1
A - 55	UNITE DE SOURCE LUMINEUSE	A-1
A - 56	JEU DE SIGMOIDOSCOPE AVEC FOURNITURE LUMINEUSE SUMINISTRO DE LUZ	A-1
A - 57	RECTOSCOPIO AVEC FOURNITURE LUMINEUSE SUMINISTRO DE LUZ	A-1

B. GYNECO-OBSTETRIQUE

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
B - 1	TABLE DE EXAMEN GYNECOLOGIQUE	A-2
B - 2	DETECTEUR PUR FOETAL	A-2
B - 3	STETHOSCOPE OBSTETRIQUE	A-4
B - 4	TABLE D'ACCOUCHEMENT	A-5
B - 5	REANIMATEUR AVEC O2 CYLINTRE	A-1, C-1
B - 6	EXTRACTEUR A VIDE	A-1
B - 7	PESE-NOURRISSON	A-2
B - 8	COUVEUSE ARTIFICIELLE POUR NOURRISSON	A-3
B - 9	UNITE DE PHOTOTHERAPIE	A-1
B - 10	MONITEUR NEO-NATAL	B-1
B - 11	TABLE D'EXAMEN INFANTILE	A-1
B - 12	ULTRASONIQUE HUMIDIFICATEUR	A-2
B - 13	POMPE A LAIT	A-1

12/2

9

C. MEDECINES INTERNES

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
C - 1	ELECTROCARDIOGRAPHIE, A 3 CANAUX AVEC CHARIOT	A-2
C - 2	APPAREIL EXPLORATEUR D'ULTRA-SON (PORTABLE)	A-1
C - 3	DETECTEUR A BEBIT SANGUIN DE ULTRASON	A-1
C - 4	ELECTROENCEPHALOGRAPHIE	A-1
C - 5	PINCE DE MAGYLL POUR ADULT	A-2
C - 6	PINCE DE MAGYLL POUR PEDIATRIQUE	A-2
C - 7	FIBROSCOPE GASTRO-INTESTINAL	A-2
C - 8	COLON-FIBROSCOPE	A-1
C - 9	DISPOSITIF D'ECLAIRAGE ENDOSCOPIQUE	A-2
C - 10	TABLE ENDOSCOPIQUE	A-1
C - 11	CHARRETTE A BRAS ENDOSCOPIQUE	A-1
C - 12	CABINET ENDOSCOPIQUE	A-1
C - 13	CAMERA ET SCOPE A CONFERENCE POUR ENDOSCOPIQUE	A-1
C - 14	STERILISATEUR A GAS DE FORMALINE	A-1
C - 15	APPAREIL A NETTOYER ULTRASONIQUE POUR ENDOSCOPIQUE	A-1
C - 16	BRONCHO-FIBROSCOPE	C-1
C - 17	SPIROMETRE	A-1, C-1
C - 18	SERINGUE A TUBERCULINE JERINA	A-100
C - 19	SERINGUE A INSULINE	A-50
C - 20	SERINGUE HYPODERMIQUE (5ml, 10ml, 20ml)	A-50
C - 21	AIGUILLE A PONCTION LOMBAIRE	A-10
C - 22	AIGUILLE A BIOPSE	A-10
C - 23	PINCE HEMOSTATIQUE DE MOUSTIQUE	A-10
C - 24	PINCE HEMOSTATIQUE DE KOCHER	A-10
C - 25	PINCE HEMOSTATIQUE FORCEPS	A-10
C - 26	PINCE HEMOSTATIQUE DE GROSS	A-10
C - 27	PINCE HEMOSTATIQUE DE KELLY	A-10
C - 28	PORTE-AIGUILLE DE MATHIEU	A-10
C - 29	CISEAU STANDARD	A-10
C - 30	PINCE A PANSEMENTS	A-10
C - 31	OXYMETRE A IMPULSION	A-1

D. PEDIATRIE

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
D - 1	PESE-NOURRISSON	A-1
D - 2	RENIMATEUR AVEC O2 CYLINDER	A-1
D - 3	COUVEUSE ARTIFICIELLE POUR NOURRISSON	A-2, C-8
D - 4	PINCE DE MAGYLL INFANTILE	A-2
D - 5	VAPORISATEUR ULTRASONIQUE	A-1, C-1

M

9

E. SPECIALITES

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
E - 1	JEU DE DIAGNOSTIC AVEC CHARGEUR	A-3, C-2
E - 2	OPHTALMOSCOPE INDIRECT	C-1
E - 3	MICROSCOPE CORNEEN A LAMPE A FENTE	C-1
E - 4	JEU DES VERRES D'ESSAI	C-2
E - 5	PROJECTEUR DE GRAPHIQUE POUR L'EXAMEN	C-1
E - 6	MONTURE D'ESSAI UNIVERSELLE	C-2
E - 7	BASSIN	C-5
E - 8	AUDIOMETRE D'ENREGISTREUR AUTOMATIQUE	C-1
E - 9	UNITE DE TRAITEMENT A O. R. L.	A-1
E - 10	MICROSCOPE A OBSERVATION BINOCULAIRE	C-1
E - 11	IMPEDANCEMETRE	C-1
E - 12	OUVRE-BOUCHE DE DINGMAN	A-1
E - 13	PIRE DE KILLIAN	A-1
E - 14	PINCE DE CITELLI	B-1
E - 15	JEU D'INSTRUMENT OPERATOIRE A SEPTUM	B-1
E - 16	NASOPHARYNGOSCOPE	B-1
E - 17	PINCE A BRONCHOSCOPIE ET A OESOPHAGOSCOPIE	C-1
E - 18	JEU DE DIAGNOSTIC	A-4, C-6
E - 19	CISEAUX A ANGLE DROIT	A-2
E - 20	PERCEUR A MAIN POUR L'OS	A-1
E - 21	CLAMP ARTERIEL DE DIEFENBACH	C-4
E - 22	CROCHET DE GINESTET	A-2
E - 23	LARYNGOSCOPE	A-1
E - 24	SCOPE OTO-NASAL	B-1
E - 25	UNITE DENTAIRE	A-1
E - 26	FAUTEUIL D'OPERATION	A-1
E - 27	COMPRESSEUR D'AIR	A-1
E - 28	UNITE DE RAYONS X POUR INTRA-ORAL	B-1
E - 29	POINTE DE DIAMOND	A-1
E - 30	INSTRUMENT DE DIAMOND	A-1
E - 31	POINTE DE CARBORUNDUM	A-1
E - 32	STERILISATEUR A CHALEUR	A-1, C-1
E - 33	RUGINE ULTRASONIQUE	C-1

F. EXAMENS CLINIQUES

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
F - 1	MICROSCOPE BINOCULAIRE	A-3, C-3
F - 2	STERILISATEUR A VAPEUR D'HAUTE PRESSION VERTICALE	A-1
F - 3	ETUVE, ELECTRIQUE	A-2
F - 4	BALANCE ANALYTICAL ELECTRONIQUE	A-1
F - 5	BALANCE A COMPETUR	A-2
F - 6	BALANCE 6kg	A-1
F - 7	CENTRIFUGEUR AVEC JEW DE TUBE	A-2
F - 8	APPAREIL DISTILLATOIRE	A-2
F - 9	BOUILLLOIRE	C-1
F - 10	COMPTE-pH	A-1
F - 11	PORTE-PLATE	A-4
F - 12	SPECTROPHOTOMETRE	A-1
F - 13	COAGULOMETRE	A-1
F - 14	MELANGEUR	A-1
F - 15	MELANGEUR	A-2
F - 16	PHOTOMETRE FLAME	A-1
F - 17	DESSECCATEUR, SCHEIBLER	A-2
F - 18	IRRIGATEUR ULTRASONIQUE	C-1
F - 19	MICRO CENTRIFUGEUR A HEMATOCIRTE	A-2
F - 20	HEMATIMETRE, RBC, WBC, PLT, HB	A-1
F - 21	COMPTEUR AVEC FORMULE LEUCOCYTAIRE	A-4
F - 22	SHAKER DE PIPETTE	A-2
F - 23	JEW DE SEDIMENTATION SANGUINE	A-10
F - 24	CONGELATEUR A BASSE TEMPERATURE	A-1
F - 25	JEW DE LABORATOIRE VERRE PRODUIT	A-5
F - 26	STERILISATEUR A VAPEUR HP	A-1

Vg

9

G. RADIOLOGIE

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
G - 1	T. V. SYSTEME DE RADIODIAGNOSTIC	A-1
G - 2	SYSTEME DE RADIOGRAPHIE	B-1
G - 3	MATERIALE PROTECTEUR	A-1, B-1
G - 4	ACCESSOIRES DE RADIOLOGIE	A-1
G - 5	DEVELOPER	A-1
G - 6	APPAREIL A DEVELOPER	A-1
G - 7	ACCESSOIRES A DEVELOPER	A-1
G - 8	PORTE HANCHE RADIOGRAPHIQUE POUR NOURRISSON	A-1
G - 9	COMPAS D'EPaisseur	A-1
G - 10	REGLE ANGULAIRE A RAYOUS X	A-1
G - 11	BANDAGE DE COMPRESSION	A-1
G - 12	ECRAN DE PLANCHER PROTECTEUR	A-1

Handwritten mark

Handwritten mark

II. REEDUCATION

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
II - 1	BICYCLETTE D'EXERCICE	A-1
II - 2	GONIOMETRE	A-1
II - 3	JEU D'HALTERES	A-1
II - 4	PLANCHE A CHEVILLE	A-1

W

g

I. APPUI

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
I - 1	CHARIOT D INSTRUMENT	A-15, C-15
I - 2	CHARIOT BRANCARD TYPE A	A-5, B-2, C-7
I - 3	CHARIOT BRANCARD TYPE B	A-1, C-1
I - 4	SEAU A PANSMENTS AVEC PEDALS	A-20
I - 5	CHAISE DE LABORATATOIRE	A-3, C-3
I - 6	CABINET DE MEDECINE ET INSTRUMENT	A-15, C-5
I - 7	TABLE DE EXAMEN	A-10
I - 8	STETHOSCOPE	A-20, C-12
I - 9	SPHYGMOMANOMETER STANDARD	A-7, C-13
I - 10	SPIHYGMOMANOMETER MERCURE	A-4, C-2
I - 11	SPIHYGMOMANOMETER MERCURE SUR PIED	A-2, C-4
I - 12	STERILISATEUR D' INSTRUMENT	A-5
I - 13	SUPPORT A PORTEMENTEAU I. V. (INTRAVEINEUX)	A-20, C-20
I - 14	NEGATOSCOPE	A-7
I - 15	LUMIERE DE DIAGNOSTIC	A-6
I - 16	REANIMATEUR MANUEL	A-5, C-3
I - 17	JEU D' ENDOTRACHEAL	A-3, C-1
I - 18	POMPE A INFUSION	C-2
I - 19	POMPE A SERINGUE	C-5
I - 20	STERILISATEUR A CHALEUR SECHE	A-3
I - 21	UNITE DE SUCCION	A-5, C-9
I - 22	PESE-PERSONNE	A-3, C-4
I - 23	BAGUETTE A MESURER	A-3
I - 24	BASSINET POUR NOURRISSON	A-12, C-10
I - 25	LIT PEDIATRIC AVEC SOMMLER	A-10, C-5
I - 26	REANIMATEUR, MANUEL NOURRISSON	A-1
I - 27	FAUTEUIL ROULANT	A-5, C-7
I - 28	DOUBLE ECRAN	B-5, C-5
I - 29	REFRIGERATEUR MEDICAL	A-6, C-6
I - 30	LITS HOSPITAL	A-08, C-82
I - 31	CABINET DE CHEVET	C-150

J. GESTION ET ENTRETIEN

Item No.	DESIGNATION	P' TE-QT
J - 1	PHOTOCOPIEUR	A-1
J - 2	ORDINATEUR AVEC IMPRIMANTES	A-2, B-2
J - 3	MACHINE A ECRIRE	C-4
J - 4	MACHINE A CSLULER AVEC RUBAN	A-4
J - 5	VIDEO CAMERA	C-1
J - 6	CASSETTE DECK AVEC MONITEUR	B-1
J - 7	SLIDE PROJECTEUR AVEC SCREEN	A-1
J - 8	OVERHEAD PROJECTEUR	A-1
J - 9	AMBULANCE GRANDE LIAISON	A-1
J - 10	VEHICULE DE LIAISON A NUE CABINE, BACHEE 4X4	A-1
J - 11	GROUPE ELECTROGENE 150 KVA	A-1
J - 12	INCINERATEUR POUR DECHIETS HOSPITALIERS	A-1
J - 13	MACHINE A LAYER 30/40kgs	A-1
J - 14	EXTRACTEUR ELECTRICITE	A-1
J - 15	MACHINE A TAMBOUR 30/40kgs	A-1
J - 16	OUTILLAGE	A-1
J - 17	ELECTRICITE SEWING MACHINE	A-1, C-1
J - 18	REFRGERATEUR POUR CUISINE	A-1
J - 19	VEHICULE DE 4X4, 4 ton	C-1
J - 20	CLIMATISEUR, WINDOW MODELE	C-30
J - 21	CLIMATISEUR, SEPARATION MODELE	A-1, C-1

ANNEXE III

PROGRAMME D'AIDE FINANCIER NON-REMBOURSABLE DU JAPON

1. Procédure de l'aide financière non-remboursable

Le programme de l'aide financière non-remboursable est exécuté selon la procédure suivante.

1) Demande (requête effectuée par le pays bénéficiaire)

Etudes (étude préliminaire/étude du concept de base effectuées par la JICA)

Estimation et approbation (estimation par le gouvernement du Japon et approbation par le Conseil des ministres du Japon)

Détermination de l'exécution (Echange de Notes entre les deux gouvernements)

Exécution (Mise en oeuvre du Projet)

2) Lors de la première étape, la requête présentée par le pays bénéficiaire, est examinée par le gouvernement du Japon

(Ministère des Affaires étrangères) afin de déterminer si elle est pertinente dans le cadre de l'aide financière non-remboursable. Au cas où il serait confirmé que la requête est prioritaire en tant que proj. d'aide financière non-remboursable, le gouvernement du Japon demande à la JICA de procéder à une étude.

Lors de la seconde étape, l'étude (étude du concept de base) est effectuée par la JICA ayant conclu un contrat avec une société de consultation japonaise chargée de l'exécution.

Lors de la troisième étape (estimation et approbation), le gouvernement du Japon décide, sur la base du rapport d'étude du concept de base élaboré par la JICA, si le Projet convient au cadre de l'aide financière non-remboursable. Il est ensuite soumis pour approbation au Conseil des ministres.

Lors de la quatrième étape (détermination de l'exécution), l'exécution du Projet approuvé par le Conseil des ministres est officiellement déterminée par la signature de l'Echange de Notes entre les deux gouvernements.

Au fur et à mesure de l'exécution du Projet, la JICA accélérera le processus d'exécution en apportant son soutien au pays bénéficiaire pour la procédure d'appel d'offres, les signatures des contrats et les autres opérations nécessaires.

2. Contenu de l'étude

1) Contenu de l'étude

Le but de l'étude (étude du concept de base) effectuée par la JICA est de fournir un document de base permettant de déterminer si un projet est exécutable ou non dans le cadre du Programme d'aide financière non-remboursable du Japon. Le contenu de l'étude est la suivant :

- a) confirmer l'arrière-plan de la requête, les objectifs et les effets du Projet ainsi que les capacités de maintenance du pays bénéficiaire nécessaires à l'exécution du Projet
- b) évaluer la pertinence de l'aide financière non-remboursable du point de vue technologique et socio-économique
- c) confirmer le concept de base du plan convenu après discussions entre les deux parties
- (d) préparer un plan de base du Projet
- (e) estimer les coûts du Projet

Le contenu de la requête n'est pas obligatoirement approuvé en tant que contenu de l'aide financière non-remboursable. Le concept de base du Projet doit être confirmé par rapport au cadre d'aide financière non-remboursable du Japon.

Le gouvernement du Japon demande au gouvernement du pays bénéficiaire de prendre toutes les mesures qui pourraient s'avérer pour assurer son indépendance lors de l'exécution du Projet. Ces mesures doivent être garanties même si elles n'entrent pas dans la juridiction de l'organisme du pays bénéficiaire en charge de l'exécution du Projet. Par conséquent, l'exécution du Projet doit être confirmée par toutes les organisations concernées du pays bénéficiaire par la signature des minutes des discussions.

2) Sélection des consultants

En vue de la bonne exécution du Projet, la JICA effectue une sélection parmi les consultants enregistrés auprès de la JICA après



avoir procédé à un examen des propositions soumises par ces derniers. Le consultant sélectionné procède à l'étude du plan de base et élabore le rapport sur la base des références fournies par la JICA.

A l'étape de conclusion du contrat entre le consultant et le pays bénéficiaire après l'Echange de Notes, la JICA recommande le même consultant que celui qui a participé à l'étude du concept de base afin d'assurer une cohérence technique entre l'étude du concept de base et le plan détaillé et d'éviter tout délai indu provoqué par la sélection d'un autre consultant.

3. Plan de l'aide financière non-remboursable du Japon

1) Qu'est qu'une aide financière non-remboursable?

Le Programme d'aide financière non-remboursable accordé au pays bénéficiaire des fonds non-remboursables qui permettront de fournir les installations, les équipements et les services (main d'oeuvre ou transport, etc.) pour le développement socio-économique du pays, selon les principes suivants et conformément aux lois et réglementations afférentes du Japon.

L'aide financière non-remboursable n'est pas effectuée sous forme de don en nature au pays bénéficiaire.

2) Echange de Notes (E/N)

L'aide financière non-remboursable du Japon est accordée conformément aux Notes échangées entre les deux gouvernements et dans lesquelles sont confirmés, entre autres, les objectifs, la durée, les conditions et le montant de l'aide.

3) La "durée de l'aide" s'inscrit dans l'année fiscale dans laquelle le Conseil des ministres a approuvé le Projet. Toutes les procédures d'aide, Echange de Notes, conclusion des contrats avec le consultant et le contractant et paiement final à ceux-ci, doivent être achevées durant cette année fiscale.

Toutefois, en cas de retard lors de la livraison, de l'installation ou de la construction due à des éléments incontrôlables tels que les conditions météorologiques, la durée de l'aide financière non-

remboursable pourra être prolongée d'une année fiscale supplémentaire après accord entre les deux gouvernements.

- 4) L'aide doit être en principe réservée exclusivement à l'achat de produits provenant du Japon ou du pays bénéficiaire, et aux services des ressortissants japonais ou du pays bénéficiaire.
- Le terme "ressortissant japonais" signifie les personnes physiques japonaises ou les personnes morales japonaises dirigées par des personnes physiques japonaises.

Lorsque les deux gouvernements le jugent nécessaire, l'aide financière non-remboursable peut être utilisée pour les produits ou les services tel que le transport d'un pays tiers (autre que le Japon ou le pays bénéficiaire).

Toutefois, dans le cadre de l'aide financière non-remboursable, les principaux contractants, à savoir le consultant, l'entrepreneur et la société de commerce nécessaires à l'exécution de l'aide doivent en principe être exclusivement des ressortissants japonais.

- 5) Nécessité de la vérification

Le gouvernement du pays bénéficiaire ou son représentant autorisé conclura les contrats en Yen japonais avec les ressortissants japonais. Ces contrats seront vérifiés par le gouvernement du Japon. Cette vérification est nécessaire car les fonds de l'aide financière non-remboursable proviennent des taxes des citoyens japonais.

- 6) Dispositions à prendre par le gouvernement du pays bénéficiaire

Lors de l'exécution de l'aide financière non-remboursable, le pays bénéficiaire devra prendre les dispositions suivantes:

- (1) Acquérir, dégager et niveler le terrain nécessaire pour les sites du Projet, avant le commencement des travaux de construction,
- (2) Assurer les installations de distribution d'électricité, d'approvisionnement et d'évacuation des eaux ainsi que les autres utilités nécessaires à l'intérieur et aux alentours du site,
- (3) Prévoir les bâtiments nécessaires avant les travaux d'installation dans le cas où le Projet consiste à fournir des équipements.



(4) Prendre en charge la totalité des dépenses et l'exécution rapide du déchargement, du dédouanement dans le port de débarquement et le transport terrestre des produits achetés dans le cadre de l'aide financière non-remboursable,

(5) Exonérer les ressortissants japonais de droits de douane, taxes intérieurs et ou autres levées fiscales imposées dans le pays bénéficiaire eu égard à la fourniture des produits et des services spécifiés dans les contrats vérifiés,

(6) Accorder aux ressortissants japonais dont les services pourraient être requis en relation avec la fourniture des produits et des services spécifiés dans les contrats vérifiés, toutes les facilités nécessaires pour leur entrée et leur séjour dans le pays bénéficiaire pour l'exécution des travaux.

(7) "Usage adéquat"

Le pays bénéficiaire est requis d'entretenir et d'utiliser les installations construites et les équipements achetés dans le cadre de l'aide financière non-remboursable de manière adéquate et efficace et de désigner le personnel nécessaire pour le fonctionnement et la maintenance ainsi que de prendre en charge toutes les dépenses autres que celles couvertes par l'aide financière non-remboursable,

(8) "Réexportation"

Les produits achetés dans le cadre de l'aide financière non-remboursable ne doivent pas être réexportés à partir du pays bénéficiaire.

(9) Arrangement bancaire (A/B)

a) Le gouvernement du pays bénéficiaire ou son représentant autorisé devra ouvrir un compte à son nom dans une banque de change agréée au Japon (ci-après dénommée la "Banque"). Le gouvernement du Japon exécutera l'aide financière non-remboursable en procédant aux paiements en Yen japonais pour couvrir les obligations du gouvernement du pays bénéficiaire ou de son représentant autorisé conformément aux contrats vérifiés.

b) Les paiements seront effectués lorsque les demandes de paiement seront présentées par la Banque au gouvernement du Japon conformément à l'Autorisation de Paiement émise par le gouvernement du pays bénéficiaire ou de son représentant autorisé.

ANNEXE IV

Mesures à prendre par le Gouvernement de la République de Madagascar

1. Présenter les documents et les informations nécessaires pour le projet.
2. Fournir un magasin de stockage des matériels et un bureau temporaire pour la période de l'exécution du projet.
3. Assurer le déchargement, la détaxation et le dédouanement rapides aux ports de débarquement ainsi que le transport intérieur des produits achetés par l'aide du Japon.
4. Accorder aux ressortissants japonais, assumant l'approvisionnement des matériels et l'exécution des services dans le cadre de contrat dûment vérifié, toutes aides nécessaires pour leurs entrées et séjours à Madagascar.
5. Exonérer les ressortissants japonais des droits de douane, des taxes intérieurs et d'autres taxes qui pourraient être imposés à Madagascar pour la fourniture des produits et des services effectués en vertu des contrats vérifiés.
6. Prendre en charge les commissions à payer à la banque autorisée japonaise conformément à l'Arrangement bancaire.
7. Prendre en charge toutes les dépenses résultant du projet, autres que celles couvertes par l'Aide financière non-remboursable du Japon.
Notamment, tous les travaux d'aménagement des utilités (électricité, eau, évacuation, etc.) ainsi que tous les travaux de construction de bâtiments ou de fondation qui sont nécessaires à l'installation et l'exploitation des équipements fournis devront être pris en charge par la partie malgache et terminés avant l'arrivée desdits équipements.
8. Désigner un homologue malgache ainsi que des ingénieurs et techniciens qui s'occuperont le projet.
9. Assurer que les équipements et matériels achetés à l'aide du Japon seront, d'une manière correcte et efficace, utilisés et entretenus.

A cet effet, la partie malgache s'engage à fournir au Gouvernement japonais un rapport annuel d'utilisation et d'entretien des équipements et matériels.

RV

g

5. 当該国の社会・経済事情

当該国の社会・経済事情

一般指標					
国名	マダガスカル共和国	*1	面積	587.0 千km ²	*1
政体	共和制	*1	人口	13,006 千人 (1993年)	*1
元首	President Arbert ZAHY	*1	首都	アンタナナリボ	*1
独立年月日	1960年06月26日	*1	主要都市	マハバノワ、マタタ、マタタ	*1
人種(部族)構成	マハバノワ、ユーティエ、白人	*1	経済活動可人口	4,900 千人 (1985年)	*1
言語・公用語	仏語、マダガスカル語	*1	義務教育年数	2 年間 (1990年)	*2
宗教	地域信仰52%、キリスト教41%、回教7%	*1	初等教育就学率	64.0 % (1992年)	*2
国連加盟	1960年09月		識字率	80.0 % (1990年)	*1
世銀・IMF加盟	1967年09月	*1	人口密度	22.0 人/km ² (1992年)	*2
		*1	人口増加率	3.2 % (1993年)	*2
			平均寿命	平均 53.52 男 51.7 女 55.5	*1
			5歳児未満死亡率	91/1000 (1993年)	*1
			カロリー供給量	2,160.0 cal/日/人 (1990年)	*2

経済指標					
通貨単位	マダガスカルフラン	*1	貿易量	(1991年)	*3
為替レート(1US\$)	1US\$=3,718.6 (07月)	*3	輸出	305.0 百万%	*2
会計年度	月～月	*1	輸入	442.0 百万%	*2
国家予算		*2	輸入カバー率	1.2% (1991年)	*4
歳入	- 百万%	*2	主要輸出品目	コーヒー、バナナ、胡椒、砂糖、石油製品	*1
歳出	- 百万%	*2	主要輸入品目	半製品、資材、食品	*1
国際収支	-276.00 百万% (1992年)	*2	日本への輸出	- 百万%	*5
ODA受取額	359.00 百万% (1992年)	*2	日本からの輸入	- 百万%	*5
国内総生産(GDP)	2,850.00 百万% (1992年)	*4			
一人当たりGNP	210.0 % (1991年)	*4	外貨準備総額	88.8 百万% (1991年)	*1
GDP産業別構成	農業 33.0 %	*4	対外債務残高	4,385.0 百万% (1992年)	*4
	鉱工業 14.0 %		対外債務返済率	20.7 % (1992年)	*4
	サービス業 14.0 %		インフレ率	12.2 % (1992年)	*2
産業別雇用	農業 81.0 %	*2			
	鉱工業 6.0 %				
	サービス業 13.0 %		国家開発計画		*5
経済成長率	1.0 % (1992年)	*4			

気象(1939年～1983年平均)		場所: Antananarivo (標高 1,312m)												
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
最高	気温	26.0	26.0	26.0	24.0	23.0	21.0	20.0	21.0	23.0	27.0	27.0	27.0	24.2℃
最低	気温	16.0	16.0	16.0	14.0	12.0	10.0	9.0	9.0	11.0	12.0	14.0	16.0	12.9℃
平均	気温	21.0	21.0	21.0	19.0	17.5	15.5	14.5	15.0	17.0	19.5	20.5	21.5	18.5℃
降	水量	300.0	279.0	178.0	53.0	18.0	8.0	8.0	10.0	18.0	61.0	135.0	287.0	1,355.0mm
雨	期 / 乾期	雨	雨	雨		乾	乾	乾	乾	乾	乾	雨	雨	

- *1 The World Factbook(C. I. A)
- *2 Human Development Report(UNDP)
- *3 International Financial Statistics(IMF)
- *4 World Debt Tables(WORLD)
- *5 最新世界各国要覧(東京書籍)
- *6 World Weather Guide

当該国の社会・経済事情

*7

項目 \ 年度	1989	1990	1991	1992
無償資金協力	2,043.64	2,382.47	2,515.30	2,699.97
技術協力	2,146.74	1,989.63	2,050.70	2,194.95
有償資金協力	5,161.42	5,676.39	7,364.47	5,852.05
総 額	9,351.80	10,048.49	11,930.47	10,746.97

*7

項目 \ 年度	1989	1990	1991	1992
無償資金協力	2.51	4.74	2.66	1.78
技術協力	9.01	9.78	32.21	14.68
有償資金協力	4.05	-0.55	5.37	-2.63
総 額	15.57	13.97	40.24	13.83

*8

	贈 与 (1)		有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)-(3)	その他政府 資金及び民 間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)
		技術協力				
二国間援助 (主要供与国)	212.00	61.80	3.50	277.30	-3.20	274.10
1. フランス	125.80	39.40	6.20	171.40	-2.20	169.20
2. ドイツ	26.80	11.40	0.00	38.20	1.10	39.30
3. スイス	18.70	0.00	0.00	18.70	0.00	18.70
4. 日 本	16.50	1.80	-2.60	15.70	0.00	15.70
多国間援助 (主要援助機関)	78.60	25.80	68.70	173.10	-2.10	171.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そ の 他	204.60	56.40	10.40	271.40	-3.20	268.20
合 計	495.20	144.00	82.60	721.80	-8.50	713.30

*9

技術	
無償	
協力隊	

*7 Japan's ODA (Annual Report)

*8 Geographical Distribution of Financial Flows of
Developing Countries (OECD/OCDE)

*9 国別協力情報 (JICA)

6. 主要収集資料リスト

主要収集資料リスト

1. マダガスカル共和国の保健分野援助計画書（1995年～1997年）
「 RAPPORT DE PRESENTATION 」 / フランス開発協力省
2. トアマシナ県メンテナンスセンター報告
「 PRESENTATION DE L'ATELIER PROVINCIAL de MAINTENANCE HOSPITALIERE de
TOAMASINA 」 / マダガスカル保健省 機材維持管理課
3. マダガスカル共和国開発援助報告 1992年 PNUD
「 MADAGASCAR COOPERATION AU DEVELOPPEMENT RAPPORT 1992 」 / UNDP
4. トリアリ地域中央病院年次報告 1992年
「 HOPITAL PRINCIPAL de TOLIARA RAPPORT-ANNUEL 1992 / MINISTERE de la SANTE 」
マダガスカル保健省 トリアリ地域中央病院
5. マダガスカル保健統計報告 1990年下半期
「 BULLETIN SEMESTRIEL DE STATISTIQUES SANITAIRES 1990 」
マダガスカル保健省

7. 水質分析結果

アインテック株式会社

水質分析報告書

試料番号				
試料名称	水道水			
試料の採取年月日	6.12.15			
外観 色 にごり	無色			
試料の分析年月日	7.1.10			
pH (25℃)	7.75			
電気伝導率 (μs/cm)	512.			
濁度 (度)	<1.			
酸消費量(pH8.3) (mgCaCO ₃ /ℓ)				
酸消費量(pH4.8) (mgCaCO ₃ /ℓ)	154.			
マグネシウム (mgCaCO ₃ /ℓ)	52			
カルシウム (mgCaCO ₃ /ℓ)	124.			
全硬度 (mgCaCO ₃ /ℓ)	176.			
塩化物イオン (mgCl/ℓ)	29.5			
全鉄 (mgFe/ℓ)	<0.05			
シリカ (mgSiO ₂ /ℓ)	22.2			
リン酸イオン (mgPO ₄ /ℓ)				
硝酸イオン (mgNO ₃ /ℓ)	1.8			
硫酸イオン (mgSO ₄ /ℓ)	48.8			
COD KMnO ₄ (mgO/ℓ)				
色度 (度)	<1.			
摘 要				

株式会社 東京科研

 東京都文京区湯島3-20-9
 電話 03-3831-9941
 FAX 03-3831-8960


8. 財務分析資料

ケースー1 (有料化を現状のままとした場合)

患者増 (人口増加率) 3.2% 103.2% (但しベッド占有率は一定とした)
 物価上昇率 5.0% 105.0%
 有料診療費 現状のまま

計画実施前

支出	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
人件費	3,058,331	3,840,400	3,717,420	3,903,291	4,098,456	4,303,379	4,518,548	4,744,475	4,981,699	5,230,784	5,492,323
光熱費・通信費	43,186,600	49,993,888	52,493,582	55,118,261	57,874,174	60,767,883	63,806,277	66,996,591	70,346,421	73,863,742	77,556,929
運営管理費	73,390,494	84,938,671	90,206,604	93,666,934	98,350,281	103,267,795	108,431,185	113,852,744	119,545,381	125,522,650	131,798,783
患者給食費	74,491,524	86,233,260	90,544,913	95,072,159	99,835,767	104,817,055	110,057,909	115,560,803	121,338,843	127,409,735	133,776,073
維持管理費	144,359,161	168,182,778	178,441,916	188,624,012	199,235,023	210,273,073	221,741,577	233,649,156	245,997,904	258,804,649	272,082,882
医薬品・消耗品費	34,152,619	43,454,124	47,088,859	51,023,353	55,288,905	59,911,058	64,919,622	70,346,903	76,227,904	82,600,556	89,500,968
国庫上納金	9,132,650	6,010,118	6,038,579	6,067,951	6,098,263	6,129,545	6,161,828	6,195,144	6,229,526	6,265,009	6,301,627
計画経費維持管理費	78,920	265,550,175	287,750,170	311,806,084	337,873,072	366,119,261	396,726,832	429,893,195	465,932,266	504,775,843	546,975,104
計画原価維持管理費	64,571,428	64,571,428	67,799,999	71,189,999	74,749,499	78,486,974	82,411,323	86,531,889	90,858,484	95,401,408	100,171,478
総支出	381,771,379	669,494,832	713,080,073	759,712,045	809,615,631	863,032,024	920,225,100	981,472,900	1,047,079,237	1,117,370,427	1,192,698,163

計画実施後

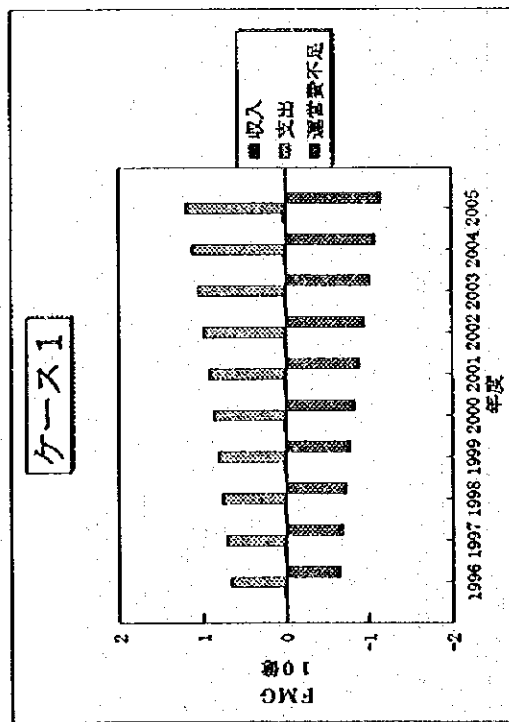
収入	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
国庫上納分収入	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700	5,120,700
有料入院費	506,000	589,120	607,972	627,427	647,505	668,225	689,608	711,676	734,449	757,952	782,206
放射線	1,256,880	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検査	1,945,350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
簡易処置	78,920	81,246	83,846	86,529	89,298	92,155	95,104	98,147	101,288	104,529	107,874
その他の検査	199,300	219,052	226,061	233,295	240,761	248,465	256,416	264,621	273,089	281,828	290,846
小計 (国庫上納分)	9,132,650	6,010,118	6,038,579	6,067,951	6,098,263	6,129,545	6,161,828	6,195,144	6,229,526	6,265,009	6,301,627
既任費材による有料化収入	4,656,000	5,117,432	5,281,190	5,450,188	5,624,594	5,804,581	5,990,327	6,182,018	6,379,842	6,583,997	6,794,685
検査放射線	448,950	493,443	509,233	525,229	542,346	559,701	577,511	596,095	615,170	634,835	655,171
特別診療	134,000	147,280	151,993	156,857	161,876	167,056	172,492	177,919	183,612	189,488	195,552
小計 (病院収入)	5,238,950	5,758,155	5,942,416	6,132,573	6,328,816	6,531,338	6,740,340	6,956,031	7,178,624	7,408,340	7,645,407
計画実施後の有料化収入	9,371,600	11,768,273	12,280,995	12,590,546	12,913,409	13,250,883	13,602,168	13,968,172	14,348,150	14,741,680	15,148,092
臨床検査	2,127,592	2,195,675	2,195,675	2,265,937	2,338,447	2,413,277	2,490,502	2,570,198	2,652,444	2,737,322	2,824,917
特別診療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線	1,394,874	1,394,874	1,439,510	1,485,574	1,533,113	1,582,172	1,632,802	1,683,051	1,733,973	1,794,620	1,852,048
手術費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計 (計画後)	3,522,466	3,590,749	3,635,185	3,751,511	3,871,660	4,005,449	4,153,304	4,315,249	4,491,617	4,681,242	4,884,005
総収入	14,371,600	20,401,576	20,890,564	21,395,199	21,915,983	22,453,422	23,008,080	23,580,476	24,171,189	24,780,804	25,409,928

ケース1

収支	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
総支出	669,494,832	713,080,073	759,712,045	809,615,631	863,032,024	920,225,100	981,472,900	1,047,079,237	1,117,370,427	1,192,698,163
総収入	20,401,576	20,890,564	21,395,199	21,915,983	22,453,422	23,008,080	23,580,476	24,171,189	24,780,804	25,409,928
総収入-総支出	-649,093,256	-692,189,510	-738,316,846	-787,699,648	-840,578,602	-897,217,020	-957,892,424	-1,022,908,049	-1,092,589,623	-1,167,288,235
有料化収入 (上納分除)	14,391,468	14,851,985	15,327,248	15,817,720	16,323,887	16,846,252	17,385,332	17,941,662	18,515,795	19,108,301
収入	20,401,576	20,890,564	21,395,199	21,915,983	22,453,422	23,008,080	23,580,476	24,171,189	24,780,804	25,409,928
支出	669,494,832	713,080,073	759,712,045	809,615,631	863,032,024	920,225,100	981,472,900	1,047,079,237	1,117,370,427	1,192,698,163
運営費不足	-649,093,256	-692,189,510	-738,316,846	-787,699,648	-840,578,602	-897,217,020	-957,892,424	-1,022,908,049	-1,092,589,623	-1,167,288,235

ケース1

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
収入	20,401,576	20,890,564	21,395,199	21,915,983	22,453,432	23,008,080	23,580,476	24,171,189	24,780,804	25,409,928
支出	669,494,832	713,080,073	759,712,045	809,615,631	863,033,024	920,225,100	981,472,900	1,047,079,237	1,117,370,427	1,192,698,163
運営費不足	-649,093,256	-692,189,510	-738,316,846	-787,699,648	-840,579,592	-897,217,020	-957,892,424	-1,022,908,049	-1,092,589,623	-1,167,288,235



ケース2 (フランス協力省の有料化を実施し、有料診療費を3年毎に10%値上げした場合)

患者増 (人口増加率) 3.2% 103.2% (但しベッド占有率は一定とした)
 物価上昇率 5.0% 105.0%
 有料診療費 10%/3年 110.0%
 (トアマナナ病院の新単価を採用し、3年毎に10%値上げする)

計画実施後

支出	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
人件費	3,058,331	3,540,400	3,717,420	4,098,456	4,303,379	4,518,548	4,981,699	4,744,475	4,981,699	5,230,784	5,492,323
光熱費・通信費	43,186,600	49,993,888	52,493,582	55,118,261	57,874,174	60,767,883	63,806,277	66,995,591	70,346,421	73,863,742	77,559,929
運営管理費	73,390,494	84,936,671	89,206,604	93,666,934	98,350,281	103,267,795	108,431,185	113,852,744	119,545,381	125,522,650	131,798,783
患者給食費	74,491,524	85,233,250	90,544,913	95,072,159	99,825,757	104,817,055	110,057,908	115,560,803	121,338,843	127,405,785	133,776,075
運送管理費	144,359,161	165,182,778	174,441,916	184,441,916	194,441,916	204,441,916	214,441,916	224,441,916	234,441,916	244,441,916	254,441,916
医薬品・消耗品費	34,152,619	43,454,124	47,086,889	51,023,353	55,288,905	59,919,622	64,919,622	70,346,903	76,227,904	82,600,556	89,505,963
国庫上納金	9,132,650	889,418	917,879	1,041,976	1,075,319	1,109,730	1,259,765	1,300,078	1,341,680	1,523,075	1,571,814
計画区域施設維持管理費	265,550,175	287,750,170	311,806,084	337,873,072	366,119,281	396,726,832	429,993,195	465,832,266	504,775,843	546,975,104	593,575,104
計画区域維持管理費	64,571,428	67,799,999	71,189,999	74,749,489	78,486,974	82,411,323	86,531,889	90,858,484	95,401,408	100,171,478	105,171,478
総支出	381,771,379	664,374,132	707,959,373	754,686,070	804,592,687	858,013,208	915,323,037	976,577,833	1,042,191,391	1,112,628,493	1,187,968,350

収入	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
国庫上納分収入	5,120,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有料入院費	536,000	589,120	607,972	690,170	712,255	735,047	834,425	861,127	888,684	1,008,834	1,041,116
診療費	1,255,880	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放料費	1,945,850	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
簡易処置	73,920	81,246	83,846	95,182	98,227	101,371	115,076	118,758	122,559	139,129	143,581
その他の診療	199,500	219,052	226,061	256,625	264,837	273,311	310,263	320,192	330,438	375,113	387,117
小計(国庫上納分)	9,132,650	889,418	917,879	1,041,976	1,075,319	1,109,730	1,259,765	1,300,078	1,341,680	1,523,075	1,571,814
既設病棟による有料化収入	4,656,000	5,117,432	5,281,190	5,995,206	6,187,053	6,385,039	7,243,296	7,430,241	7,719,609	8,763,300	9,043,726
検査	448,950	493,443	509,233	578,082	596,580	615,671	698,909	721,275	744,355	844,992	872,932
特別診療	134,000	147,290	151,993	172,542	178,064	183,762	208,606	215,282	222,171	252,208	260,279
小計(病院収入)	5,238,950	5,758,155	5,942,416	6,745,831	6,951,697	7,184,471	8,155,812	8,416,798	8,685,135	9,860,501	10,176,937
計画実施後の有料化収入	5,110,837	5,274,384	5,274,384	5,987,481	6,179,080	6,376,811	7,238,955	7,470,602	7,709,661	8,752,007	9,032,072
超首渡診療	86,884,232	89,664,527	91,787,171	105,044,361	108,405,780	112,000,234	123,062,242	127,000,234	131,064,241	148,784,137	153,545,219
種別診療	4,748,133	4,900,073	4,900,073	5,562,563	5,740,565	5,924,263	6,725,223	6,940,430	7,162,524	8,130,897	8,391,086
特別診療	53,926,476	55,652,124	55,652,124	63,176,291	65,197,932	67,234,266	76,381,099	78,825,294	81,347,703	92,345,913	95,300,982
放料費	61,341,037	63,303,950	63,303,950	71,862,644	74,162,449	76,535,441	86,883,033	89,663,290	92,532,519	105,042,911	108,404,284
手術費	27,684,000	27,684,000	27,684,000	30,452,400	30,452,400	30,452,400	33,497,640	33,497,640	33,497,640	36,847,404	36,847,404
入院費	239,694,715	246,479,058	246,479,058	278,828,550	286,776,587	294,978,961	333,788,192	343,397,489	353,314,284	399,903,259	411,521,046
小計(計画後)	14,371,600	246,342,288	253,339,353	286,516,357	294,813,603	303,273,162	343,203,769	353,114,365	363,242,100	411,286,835	423,258,897

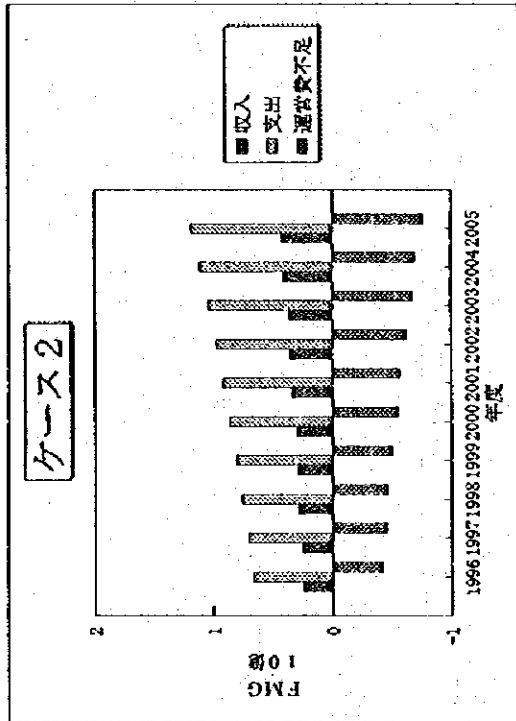
収支	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
総支出	381,771,379	664,374,132	707,959,373	754,686,070	804,592,687	858,013,208	915,323,037	976,577,833	1,042,191,391	1,112,628,493	1,187,968,350
総収入	14,371,600	246,342,288	253,339,353	286,516,357	294,813,603	303,273,162	343,203,769	353,114,365	363,242,100	411,286,835	423,258,897
総収入-総支出	-367,399,779	-418,031,844	-454,620,020	-468,069,714	-509,779,084	-554,740,047	-572,119,268	-623,463,469	-678,949,291	-701,341,659	-764,699,453
有料化収入(上納分を除く)	5,238,950	245,452,870	252,421,474	285,574,380	293,738,284	302,163,432	341,944,004	351,814,287	362,000,420	409,763,760	421,697,083

ケース2

収支	1996	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
収入	246,342,288	253,339,353	286,516,357	303,273,162	343,203,769	353,114,365	363,242,100	411,286,835	423,258,897
支出	664,374,132	754,686,070	804,592,687	858,013,208	915,323,037	976,577,833	1,042,191,391	1,112,628,493	1,187,968,350
運営費不足	-418,031,844	-468,069,714	-509,779,084	-554,740,047	-572,119,268	-623,463,469	-678,949,291	-701,341,659	-764,699,453

ケース2

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
収入	246,342,288	253,339,353	286,616,357	294,813,603	303,273,162	343,203,769	353,114,365	363,342,100	411,286,835	423,268,897
支出	664,374,132	707,959,373	754,686,070	804,592,687	858,013,208	915,323,037	976,577,833	1,042,191,391	1,112,628,493	1,187,968,850
運営費不足	-418,031,844	-454,620,020	-468,069,714	-509,779,084	-554,740,047	-572,119,268	-623,463,469	-678,849,291	-701,341,659	-764,699,453



ケース3 (フランスス協力省の有料化を実施し、有料診療費を3年毎に20%値上げした場合)

免状増(人口増加率) 3.2%
 物価上昇率 5.0%
 有料診療費 20%/3年
 (トアマナナ病院の新単価を採用し、3年毎に20%値上げする)

計画実施後

支出	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
人件費	3,058,331	3,540,400	3,717,420	3,903,291	4,098,456	4,303,379	4,518,548	4,744,475	4,981,699	5,230,784	5,492,233
光熱費・通信費	43,185,600	49,993,838	52,492,582	55,118,261	57,874,174	60,761,883	63,806,277	66,996,591	70,346,421	73,863,742	77,556,929
運営管理費	73,390,494	84,938,671	89,206,604	93,666,934	98,350,281	103,267,795	108,431,185	112,852,744	119,545,381	125,522,650	131,798,753
患者給食費	74,491,524	86,233,250	90,544,916	95,072,159	99,825,767	104,817,055	110,057,908	115,560,803	121,338,943	127,405,785	133,776,078
維持管理費	144,339,161	165,182,778	168,441,916	171,864,912	175,457,213	179,230,072	183,191,577	187,351,156	191,718,174	196,304,649	201,119,882
医薬品・消耗品費	34,152,619	43,454,124	47,086,889	51,023,353	55,288,905	59,911,058	64,919,622	70,346,903	76,227,904	82,600,556	89,505,963
固定資産	9,132,650	889,418	917,879	1,136,701	1,173,076	1,210,614	1,499,225	1,547,200	1,596,710	1,977,366	2,040,641
計画医療提供管理費	0	265,550,175	287,750,170	311,806,084	337,873,072	366,119,261	396,893,195	429,893,195	465,852,266	504,775,343	546,973,104
計画医療提供管理	0	64,571,428	67,799,999	71,189,999	74,749,499	78,486,974	82,411,323	86,531,889	90,838,484	95,401,408	100,171,478
総支出	381,771,379	664,374,132	707,959,373	754,780,795	804,690,444	858,114,093	915,562,496	976,824,956	1,042,446,421	1,113,082,784	1,188,437,178

収入	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
国庫上納分収入	5,120,700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有給入院費	536,000	589,120	607,972	752,913	777,006	801,870	993,036	1,024,812	1,057,607	1,309,740	1,351,652
診療費	1,256,880	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線	1,945,850	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検査	73,920	81,246	83,846	103,835	107,157	110,586	136,950	141,322	145,855	190,627	186,407
その他の徴収	199,300	219,052	226,061	278,924	288,913	298,158	369,239	381,054	393,248	486,999	502,582
小計(国庫上納分)	9,132,650	889,418	917,879	1,136,701	1,173,076	1,210,614	1,499,225	1,547,200	1,596,710	1,977,366	2,040,641
既得施設による有給化収入	4,656,000	5,117,432	5,281,190	6,540,225	6,749,512	6,985,497	8,626,071	8,902,106	9,186,973	11,377,147	11,741,216
検査	448,950	493,443	509,233	630,624	650,815	671,641	831,760	858,376	885,844	1,097,020	1,129,135
特別診療	134,000	147,280	151,993	189,228	194,251	200,467	248,259	256,203	264,402	327,435	337,913
小計(病院収入)	5,238,950	5,758,155	5,942,416	7,359,088	7,594,579	7,837,605	9,706,090	10,016,685	10,337,219	12,801,612	13,211,264
計画実施後の有給化収入	0	5,117,432	5,274,384	6,531,797	6,740,815	6,956,521	8,514,958	8,890,634	9,175,134	11,362,486	11,726,086
検査	0	86,884,232	89,664,527	111,040,551	114,593,948	118,260,851	146,454,238	151,140,774	155,977,279	192,162,262	199,343,454
特別診療	0	4,748,133	4,900,073	6,068,250	6,262,434	6,462,832	8,003,571	8,259,686	8,523,996	10,536,116	10,893,912
放射線	0	59,926,476	55,652,124	68,919,590	71,125,017	73,401,017	90,899,820	93,808,614	96,810,490	119,890,110	123,726,594
手術費	0	61,341,037	65,303,950	78,395,612	80,904,272	83,493,208	103,397,989	106,706,725	110,121,340	136,374,267	140,738,244
入院費	0	27,684,000	27,684,000	36,542,880	36,542,880	36,542,880	43,851,456	43,851,456	43,851,456	52,621,747	52,621,747
小計(計画後)	0	239,694,715	246,479,058	307,498,680	316,169,265	325,117,310	401,222,030	412,637,988	424,469,694	523,966,989	539,050,097
総収入	14,371,600	246,342,288	253,339,363	315,994,469	324,936,920	334,165,529	412,427,345	424,221,773	436,393,623	538,745,967	554,301,942

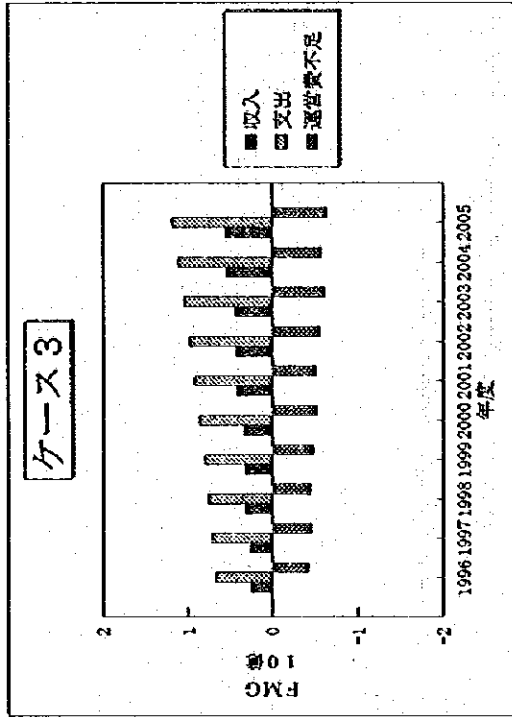
収支	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
総支出	381,771,379	664,374,132	707,959,373	754,780,795	804,690,444	858,114,093	915,562,496	976,824,956	1,042,446,421	1,113,082,784	1,188,437,178
総収入	14,371,600	246,342,288	253,339,363	315,994,469	324,936,920	334,165,529	412,427,345	424,221,773	436,393,623	538,745,967	554,301,942
総収入-総支出	-367,399,779	-418,031,844	-454,620,020	-438,786,327	-479,753,524	-523,948,564	-503,135,151	-552,603,183	-606,052,798	-574,336,817	-634,135,236
有給化収入(上納分を除く)	5,238,950	245,452,870	252,421,474	314,857,768	323,763,844	332,954,915	410,928,120	422,674,573	434,796,913	536,768,601	552,261,301

ケース3

収支	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
収入	246,342,288	253,339,363	315,994,469	324,936,920	334,165,529	412,427,345	424,221,773	436,393,623	538,745,967	554,301,942
支出	664,374,132	707,959,373	754,780,795	804,690,444	858,114,093	915,562,496	976,824,956	1,042,446,421	1,113,082,784	1,188,437,178
運営費不足	-418,031,844	-454,620,020	-438,786,327	-479,753,524	-523,948,564	-503,135,151	-552,603,183	-606,052,798	-574,336,817	-634,135,236

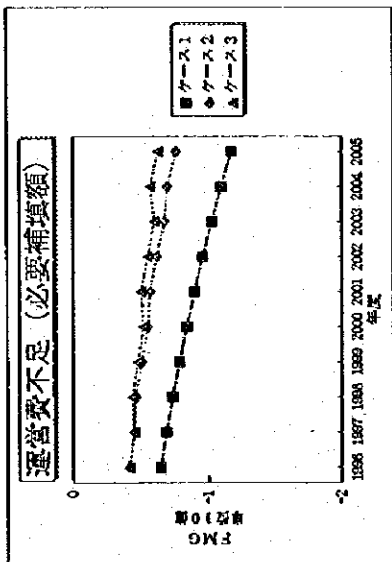
ケース3

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
収入	246,342,288	253,339,353	315,994,469	324,936,920	334,165,529	412,427,345	424,221,773	436,393,623	538,745,967	554,301,942
支出	664,374,132	707,959,373	754,780,795	804,690,444	858,114,093	915,562,496	976,324,956	1,042,446,421	1,113,082,784	1,188,437,178
運営費不足	-418,031,844	-454,620,020	-438,786,327	-479,753,524	-523,948,564	-503,135,151	-552,603,183	-606,052,798	-574,336,817	-634,135,236



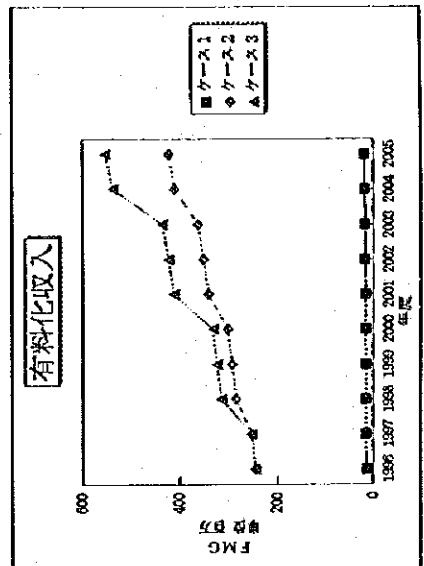
運営費不足(必要補填額)

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
ケース1	-649,030,256	-692,189,510	-738,316,846	-787,699,648	-840,579,592	-897,217,020	-957,882,424	-1,022,908,049	-1,092,589,623	-1,167,288,235
ケース2	-418,031,844	-454,620,020	-468,069,714	-509,779,084	-554,740,047	-572,119,268	-623,463,469	-678,849,291	-701,941,659	-764,699,453
ケース3	-418,031,844	-454,620,020	-438,786,327	-479,753,524	-523,948,564	-503,135,151	-552,603,183	-606,052,798	-574,336,817	-634,135,236

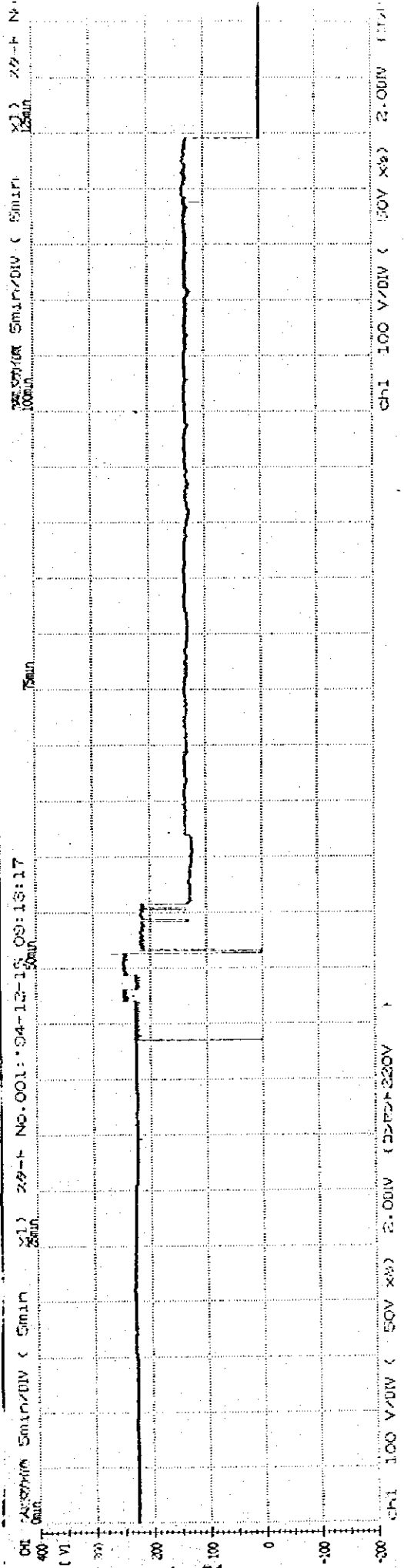


有料化収入

	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
ケース1	14,391,458	14,851,985	15,327,248	15,817,720	16,323,887	16,846,352	17,385,332	17,941,662	18,515,795	19,108,301
ケース2	245,452,870	252,421,474	265,574,380	293,738,284	302,163,432	341,944,004	351,814,287	362,000,420	409,763,760	421,697,083
ケース3	245,452,870	252,421,474	314,857,768	323,763,844	332,954,915	410,928,120	422,674,573	434,796,913	536,768,601	552,261,301



9. 電圧測定結果



04-12-15 09:18:17

29-1 NO.001

29-1

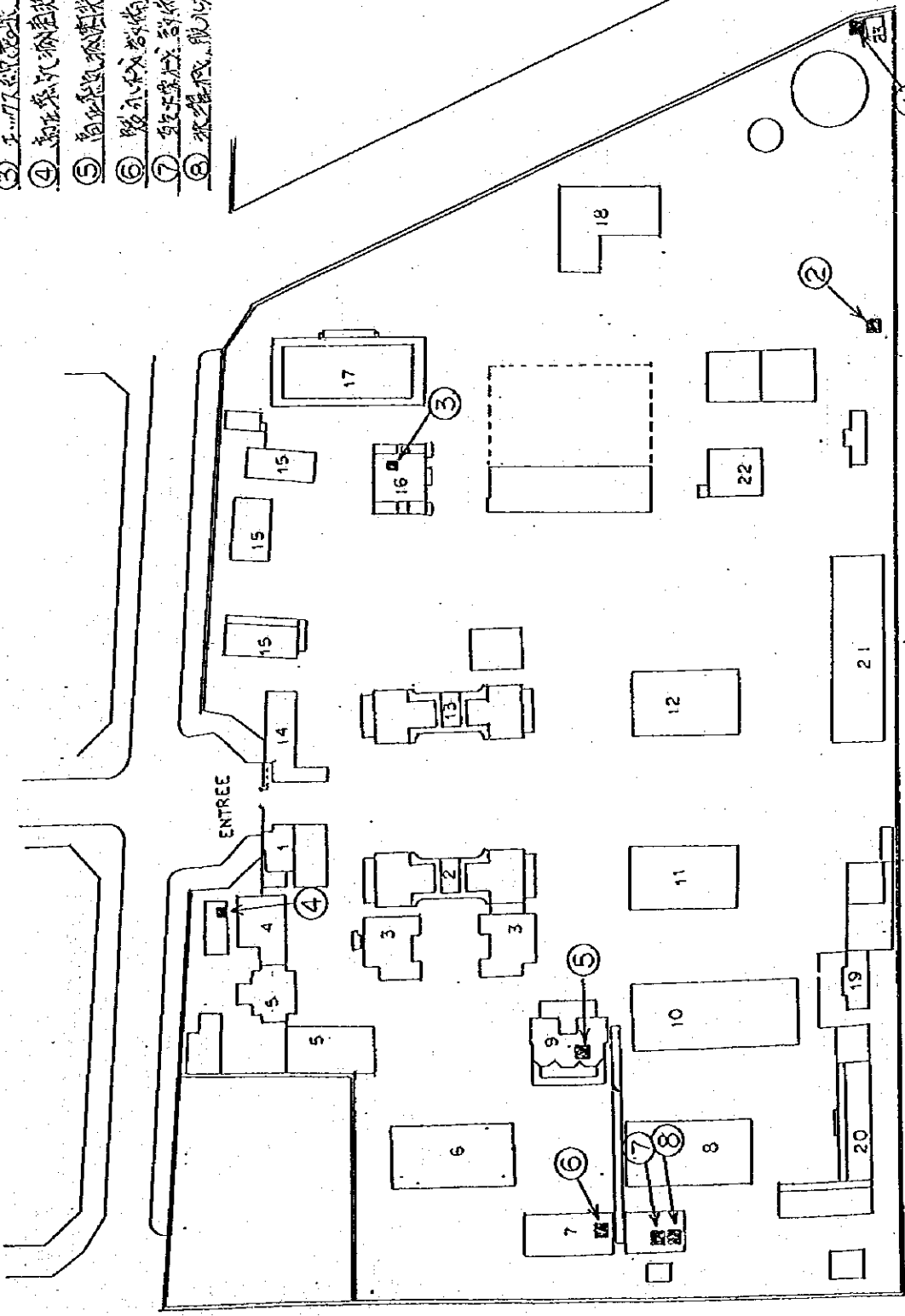
29-1

10. 据付レイアウト図

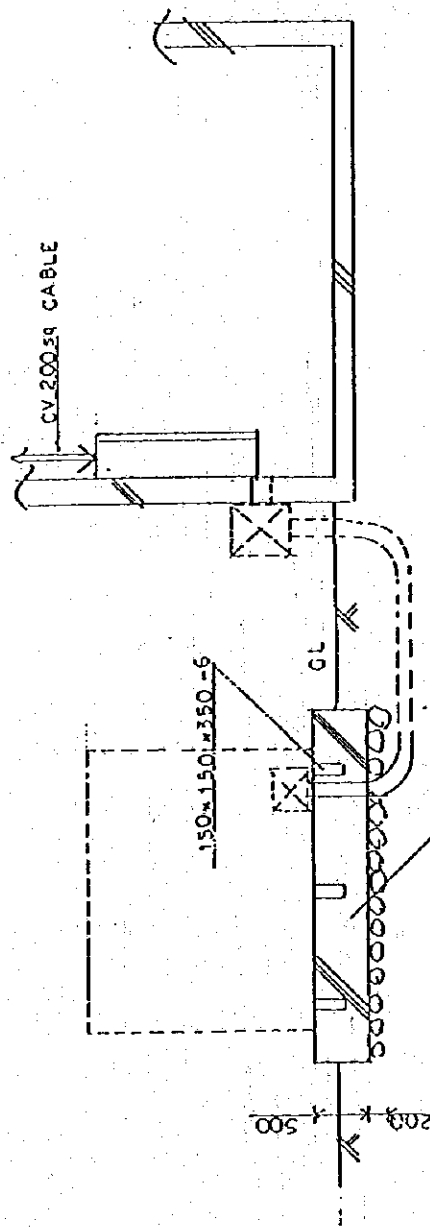
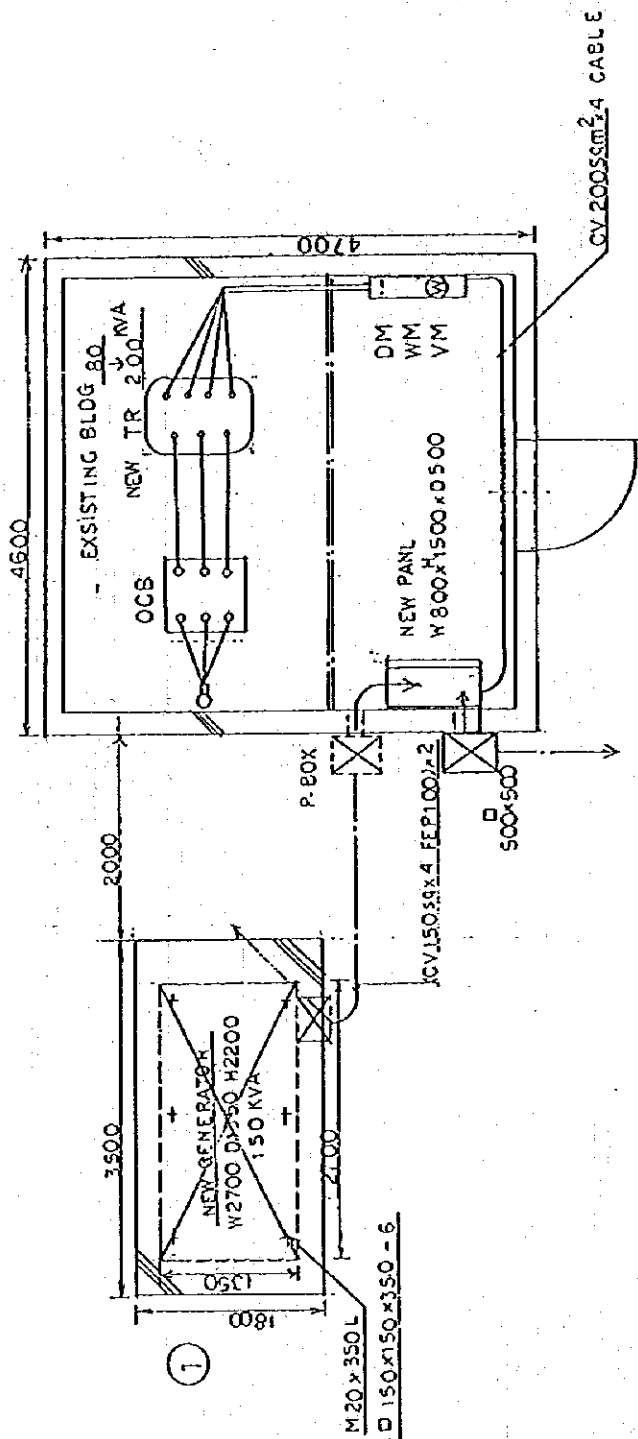
- 2997 加國制理工程公司建築工程圖
- ① 建築工程
 - ② 建築工程
 - ③ 建築工程
 - ④ 建築工程
 - ⑤ 建築工程
 - ⑥ 建築工程
 - ⑦ 建築工程
 - ⑧ 建築工程

LEGENDE

1	SERVICES ADMINISTRATIFS
2	P.C.I.I
3	PEDIATRIE CHIR
4	LABORATOIRES
5	PHARMATION
6	P.C.I. 1,2,3
7	REANIMATION
8	P.C.I. 1,2,3
9	BLOC O.P
10	MATERNITE
11	PEDIATRIE
12	CONTAGIEUX
13	P.M.I.I
14	STOMATOLOGIE
15	F.F.M.S
16	RADIOLOGIE
17	PNEUMO-PHTISIO
18	LEPROMATEUX
19	KINESITHERAPIE
20	O.R.L
21	CUISINE BLANCHISSERIE
22	MACASIN
23	TRANSFORMATEUR

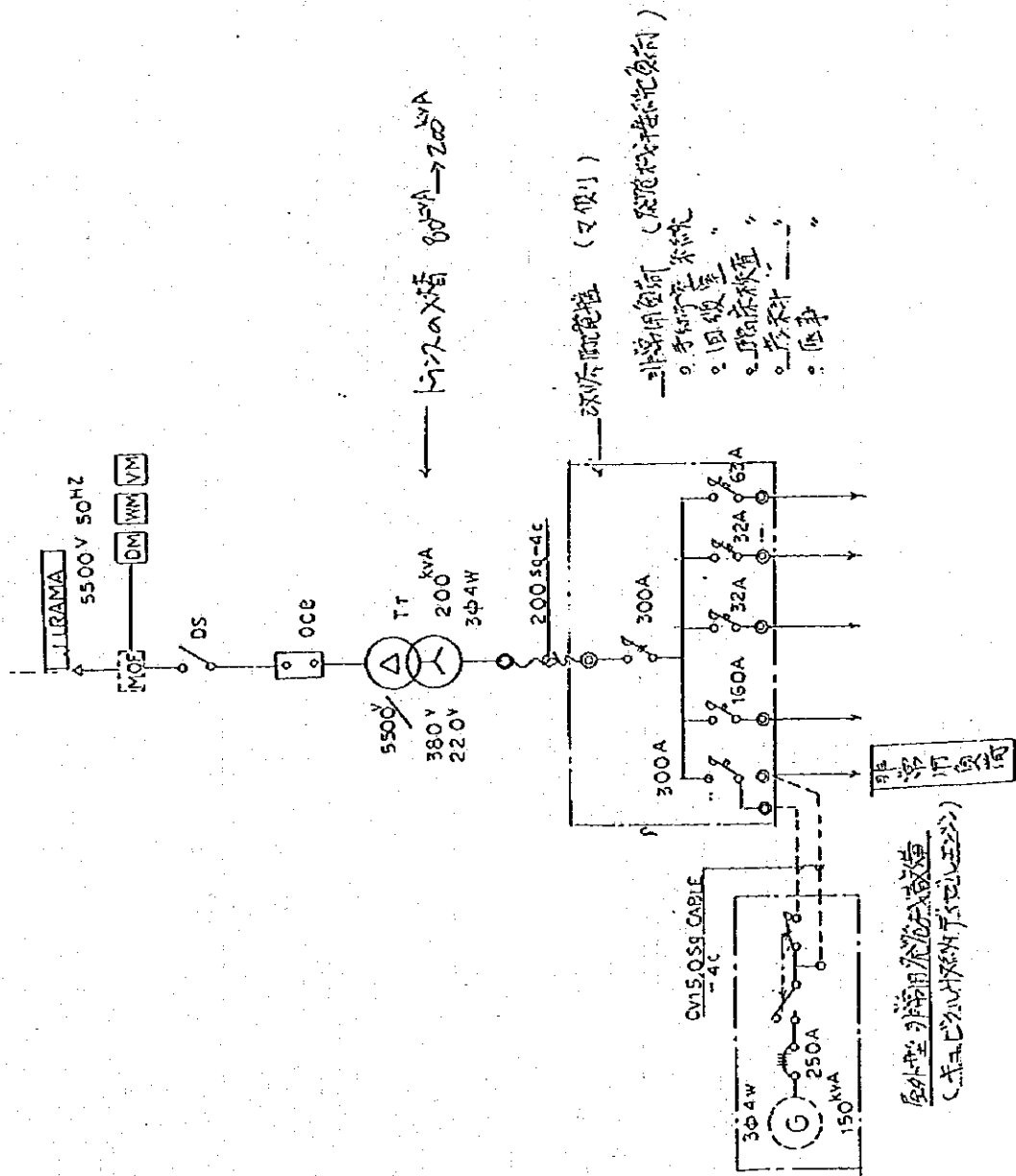


PLAN DU SITE
CENTRE HOSPITALIER REGIONAL DE TOLIARY



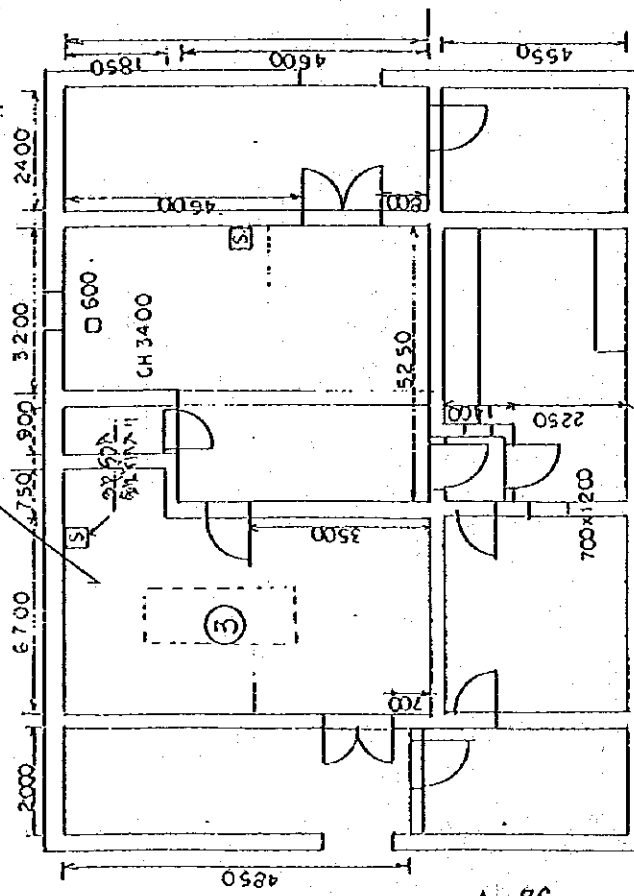
TULEAR PRINCIPAL HOSPITAL
 GROUPE ELECTROGENE SCAL 1/50

① 玻璃纖維管
 玻璃纖維管 管徑 200mm

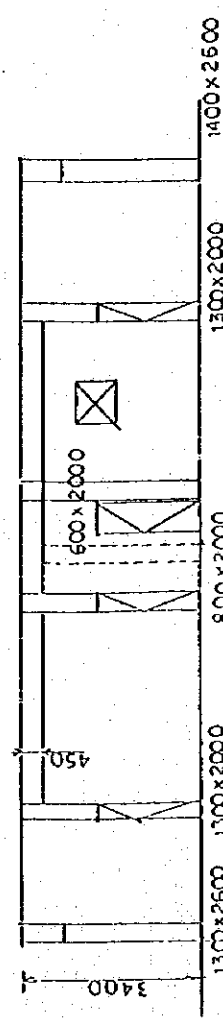


① 受电箱前配电站位图

2. 卫生间 (W.C.) 及浴室 (BATH) 的设置

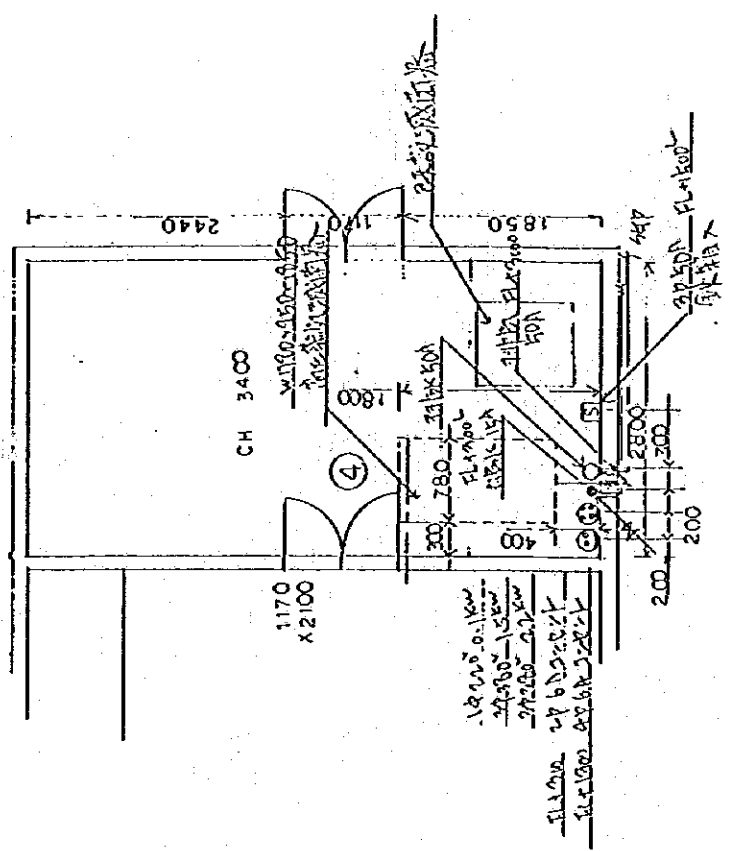


96-A



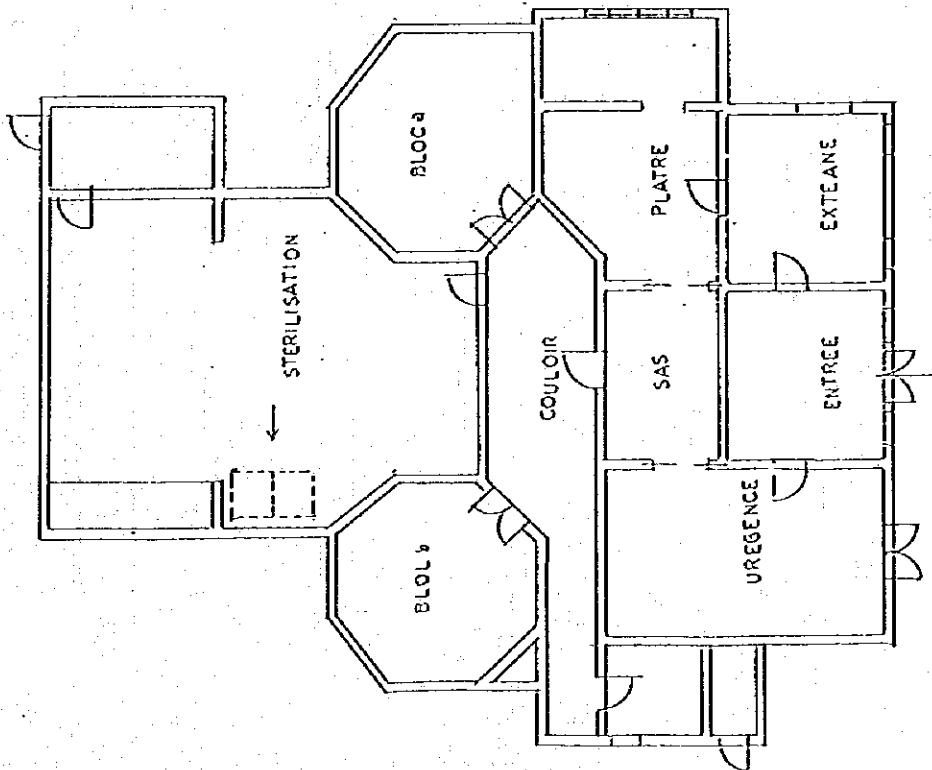
③ 卫生间浴室设置

卫生间浴室设置图 1:100



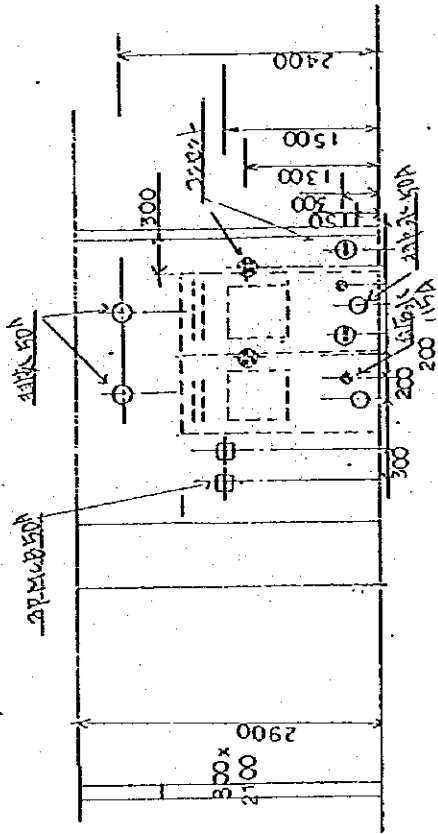
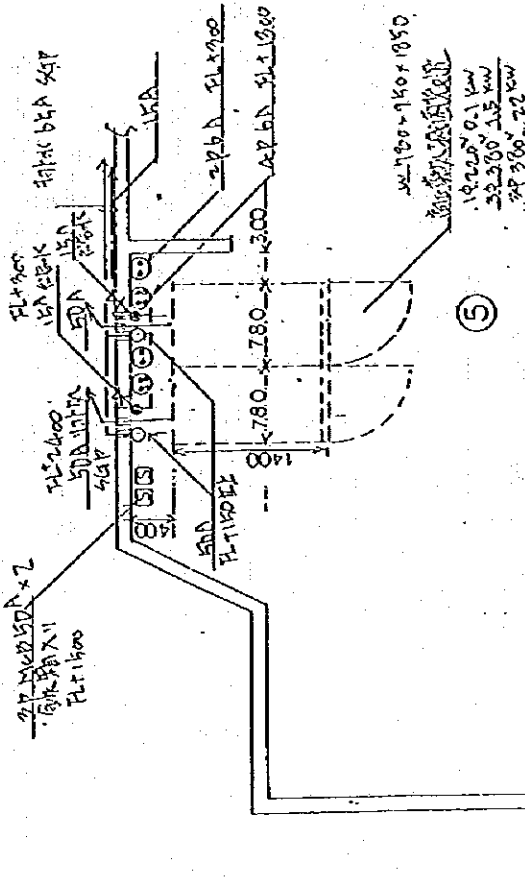
④ 卫生间浴室设置图

卫生间浴室设置图 1:100

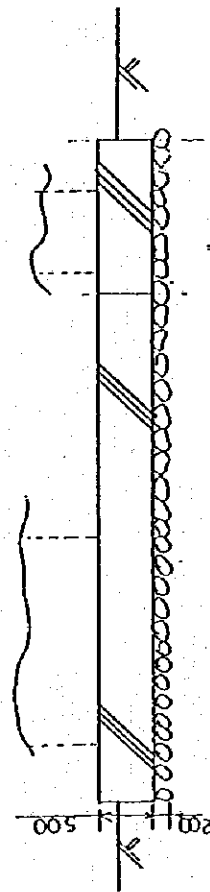
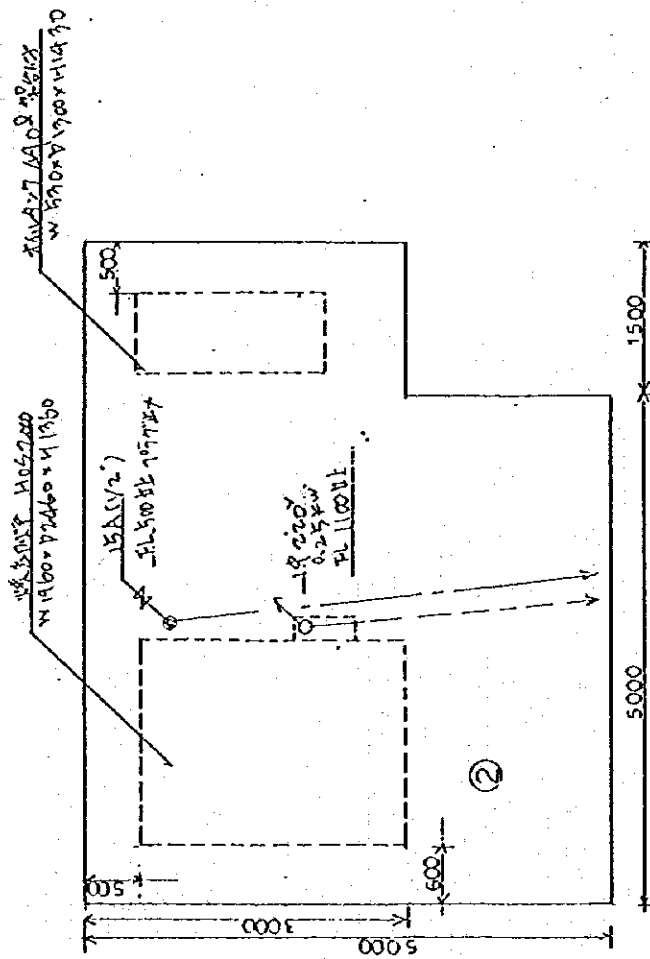


A-77

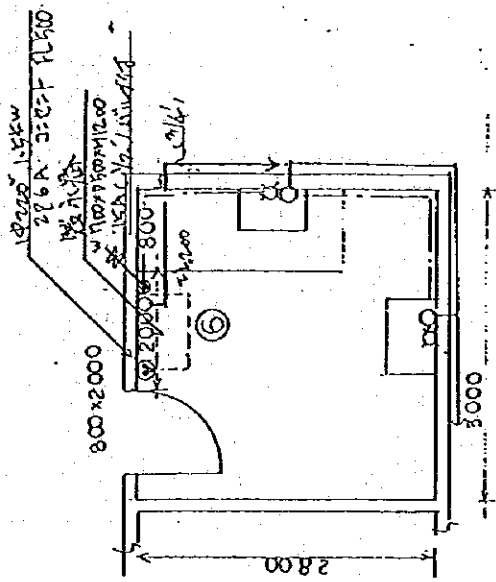
BLOC OPERATOIRE DE L'HIP.
TOLIARA



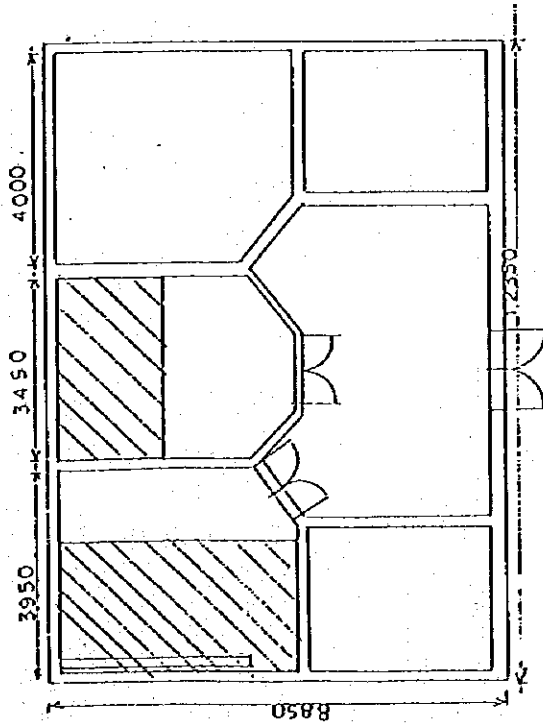
⑤ 二面正裝及減價各款
電機工程 建築 材料 工程 圖 1/50



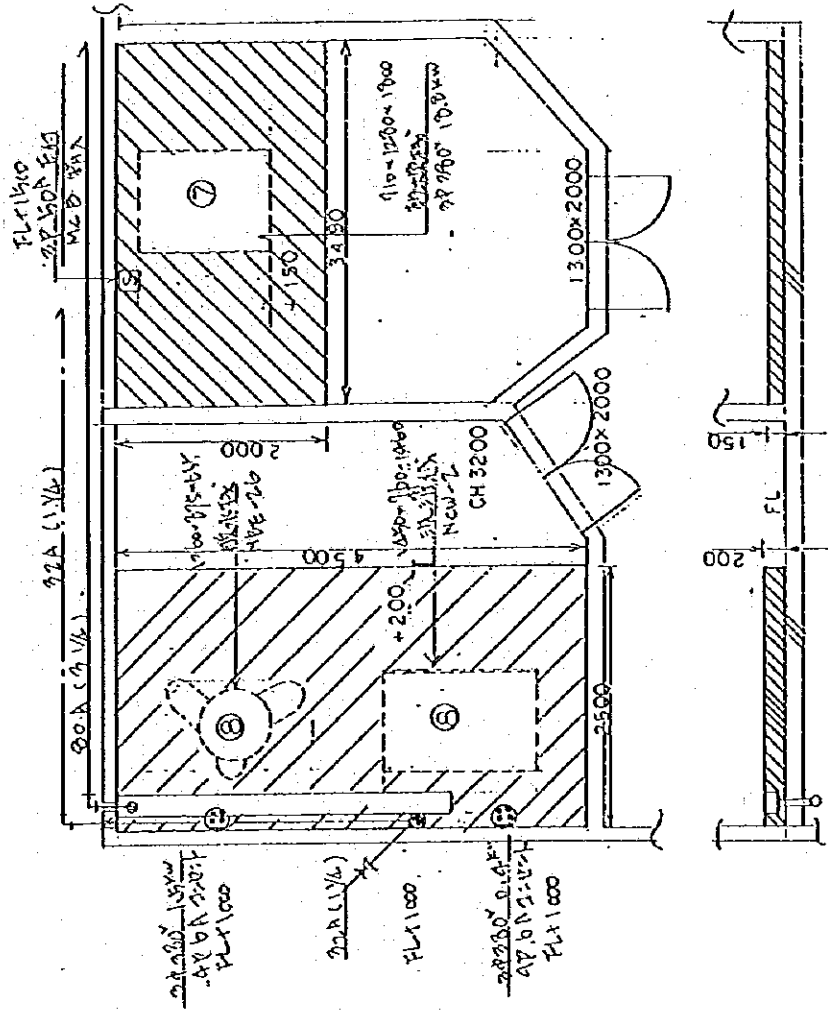
② 煤油灯设备
 基础工程. 预埋线. 给排水图 501/50



⑥ 煤油灯设备
 基础工程. 预埋线. 给排水图 501/50



1. 卫生间结构平面图 $S=1/100$



⑦ 卫生间结构. ⑧ 卫生间结构. ⑨ 卫生间结构

— 卫生间, 结构工程, 给排水工程图 $S=1/50$



JICA